

**「久慈市第3期子ども・子育て支援事業計画」
策定のためのアンケート調査**

結果報告書

令和6年3月

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査の方法	1
3	報告書のみかた	1
II	就学前児童のいる世帯の調査結果	2
1	お住まいの地域について	2
2	お子さんとご家族の状況について	3
3	お子さんの「定期的」な教育・保育の利用状況について	7
4	お子さんの「不定期」な教育・保育の利用状況について	13
5	お子さんの病気の際の対応について	15
6	保護者の就労状況・職場の両立支援について	18
7	子育て環境全般への評価や意向	28
8	子育ての不安や負担について	31
9	子どもの居場所	33
10	子育て支援センターの利用について	39
11	こどもの預かりについて	40
12	子どもの育ちをめぐる環境について	41
13	さいごに	43
III	就学児童のいる世帯の調査結果	44
1	お住まいの地域について	44
2	お子さんとご家族の状況について	45
3	子どもの育ちを巡る環境について	51
4	保護者の就労状況について	55
5	お子さんの病気やけがの際の対応について	63
6	お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	65
7	放課後の過ごし方について	67
8	小学生の日曜・祝日保育について	70
9	放課後児童クラブ（学童）の父母会運営について	71
10	子育て環境全般への評価や意向	75
11	子育ての不安や負担について	77
12	子どもの居場所	80
13	さいごに	84

I 調査の概要

1 調査の目的

「第3期久慈市子ども・子育て支援事業計画（令和7～11年度）」の策定を進めるにあたり、子育て家庭の生活状況や市の施策に対する、保護者の方の意見・要望を把握し、久慈市の新しい子育て支援策を検討するため、調査を実施しました。

2 調査の方法

（1）就学前児童のいる世帯

- 調査対象：久慈市在住の就学前児童がいる家庭の保護者
- 調査期間：令和6年4月16日～令和6年5月13日
- 調査方法：WEB回答
- 配布・回収：

配布数	回収数	回収率
696 票	334 票	48.0%

（2）小学生児童のいる世帯

- 調査対象：久慈市在住の小学生児童がいる家庭の保護者
- 調査期間：令和6年4月16日～令和6年5月13日
- 調査方法：WEB回答
- 配布・回収：

配布数	回収数	回収率
708 票	287 票	40.5%

3 報告書のみかた

この調査の分析結果を読む際の留意点は以下のとおりです。

- 調査結果の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- 図表中の「n」は、「Number of case」の略で、その設問に回答すべき対象者数を示しています。一部の人に回答を求めている設問などがあるため、nの値は設問によって異なります。
- 百分率による集計では、回答者数（該当質問においては該当者数）を100%として算出しています。本文及び図中の数字に関しては、全て小数第2位を四捨五入し、小数第1位までを表記します。このため、全ての割合の合計が100%にならないことがあります。また、複数回答の設問では、全ての割合の合計が100%を超えることがあります。
- 図表中の「0.0」は四捨五入の結果又は回答者が皆無であることを表します。また、一部図表においては「0.0」の表記を省略しているものがあります。

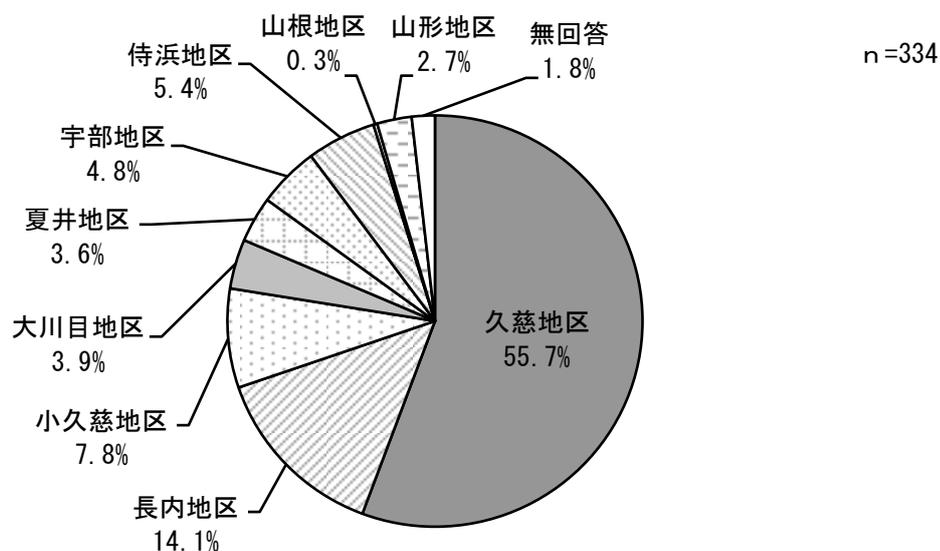
Ⅱ 就学前児童のいる世帯の調査結果

1 お住まいの地域について

(1) 居住地区

問1 お住まいの地区をお答えください。(当てはまるもの1つに○)

回答者の居住地域は、「久慈地区」が55.7%と最も高く、次いで「長内地区」が14.1%、「小久慈地区」が7.8%、「侍浜地区」が5.4%、「宇部地区」が4.8%、「大川目地区」が3.9%、「夏井地区」が3.6%、「山形地区」が2.7%、「山根地区」が0.3%となっています。

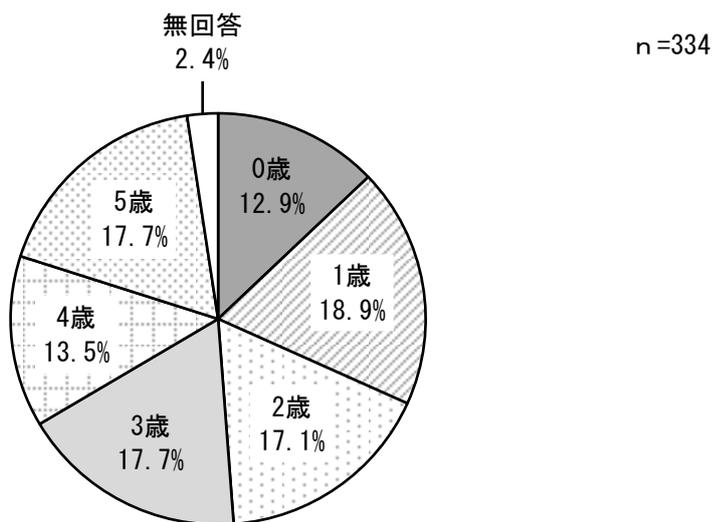


2 お子さんご家族の状況について

(1) お子さんの年齢

問2 宛名のお子さんの年齢（令和5年4月1日現在）をお答えください。（当てはまるもの1つに○）

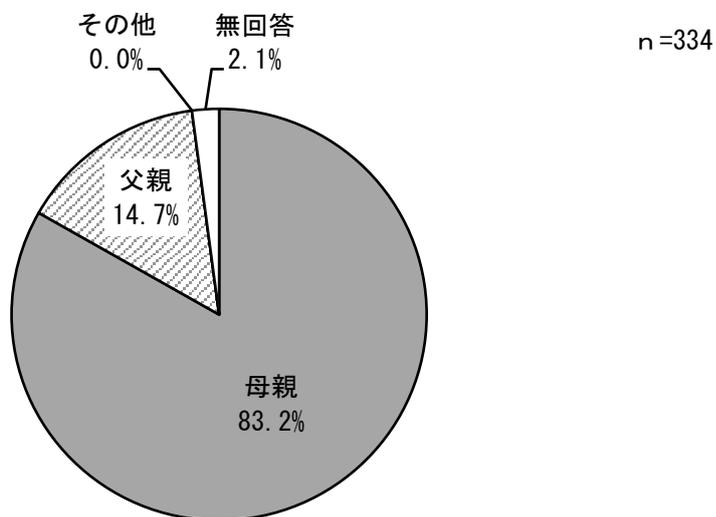
宛名の子ども年齢は、「1歳」が18.9%と最も高く、次いで「3歳」「5歳」がそれぞれ17.7%、「2歳」が17.1%、「4歳」が13.5%、「0歳」が12.9%となっています。



(2) 回答者とお子さんの関係

問3 この調査にご回答いただく方はどなたですか。(当てはまるもの1つに○)

この調査の回答者は、「母親」が83.2%、「父親」が14.7%となっています。

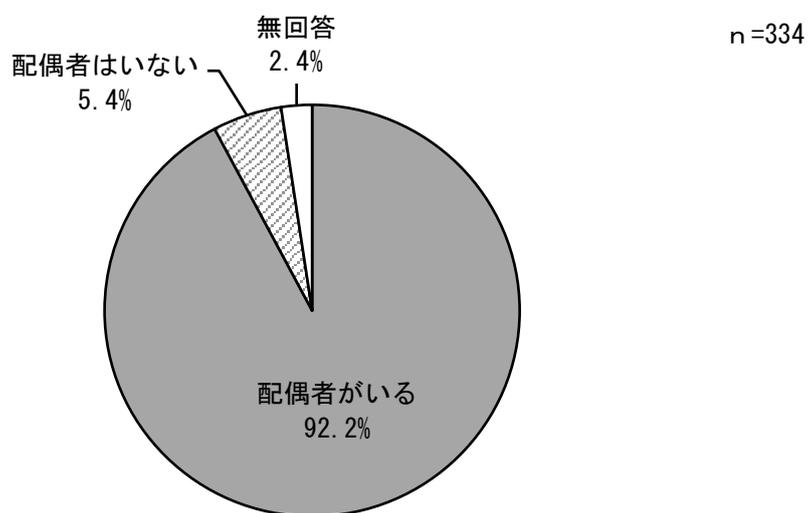


【その他】
記入無し

(3) 回答者の配偶関係

問4 この調査にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。(当てはまるもの1つに○)

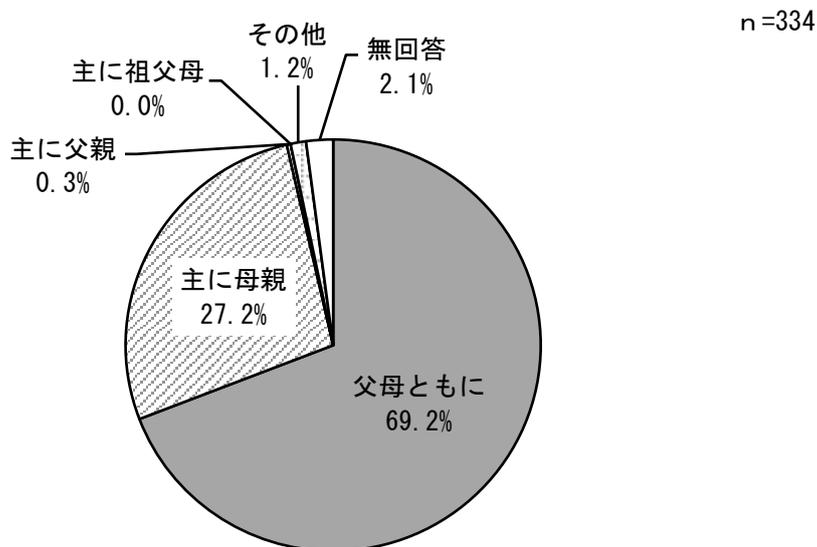
回答者の配偶関係は、「配偶者がいる」が92.2%、「配偶者はいない」が5.4%となっています。



(4) お子さんの子育てを主に行っている方

問5 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方をお答えください。（当てはまるもの1つに○）

子育てを主に行っているのは、「父母ともに」が69.2%と最も高く、次いで「主に母親」が27.2%、「その他」が1.2%、「主に父親」が0.3%となっています。



【その他】

父母祖母／保育園／母と祖父母にもたくさん支えてもらっている

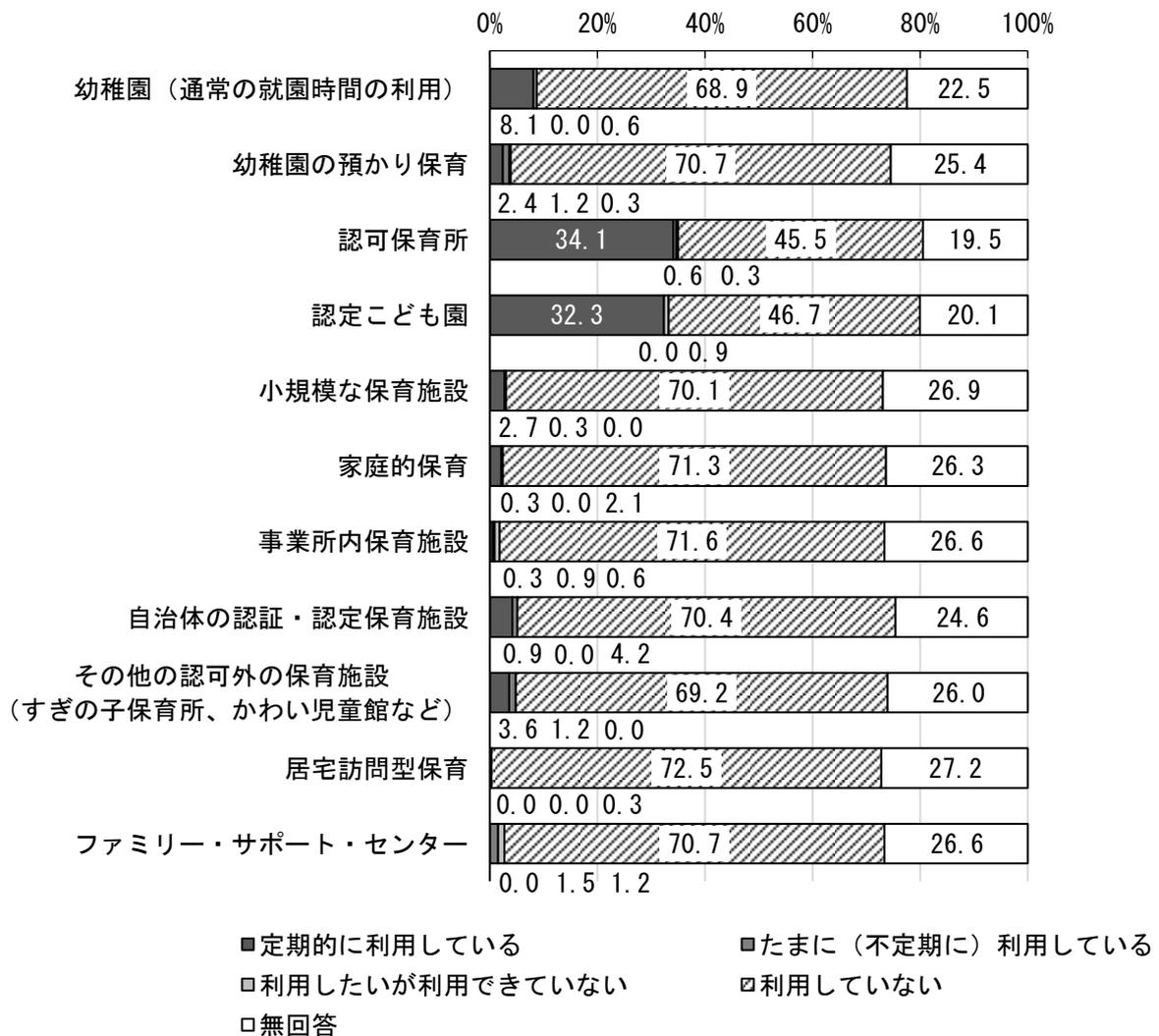
3 お子さんの「定期的」な教育・保育の利用状況について

(1) 「定期的」な教育・保育事業の利用状況

問6 宛名のお子さんは、現在「定期的に」以下の事業を利用していますか。(それぞれ当てはまるものに○)

現在定期的にご利用している事業は、「認可保育所」が34.1%と最も高く、次いで「認定こども園」が32.3%、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が8.1%となっています。
 利用していない割合は、「認可保育所」「認定こども園」以外では7割前後となっています。

n=334

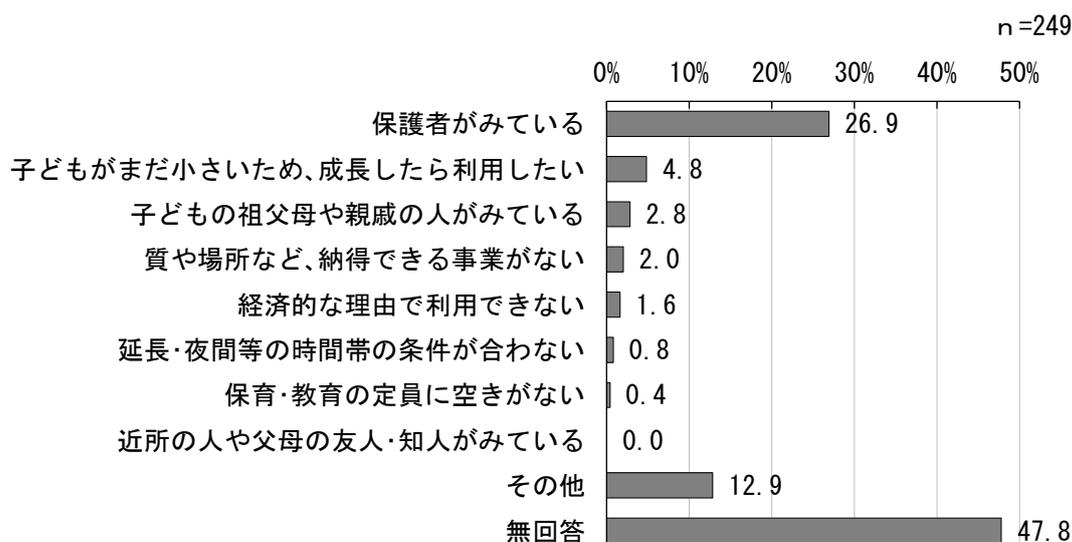


(2) 教育・保育事業を利用していない理由

【問6で「3. 利用したいが利用できていない」「4. 利用していない」を選んだ方にうかがいます。】

問6-1 教育・保育事業を利用できていない・していない理由は何ですか。主な理由をお答えください。(当てはまるもの1つに○)

教育・保育事業を利用できていない・していない理由は、「保護者がみている」が26.9%と最も高く、次いで「子どもがまだ小さいため、成長したら利用したい」が4.8%、「子どもの祖父母や親戚の人がみている」が2.8%となっています。



【その他】

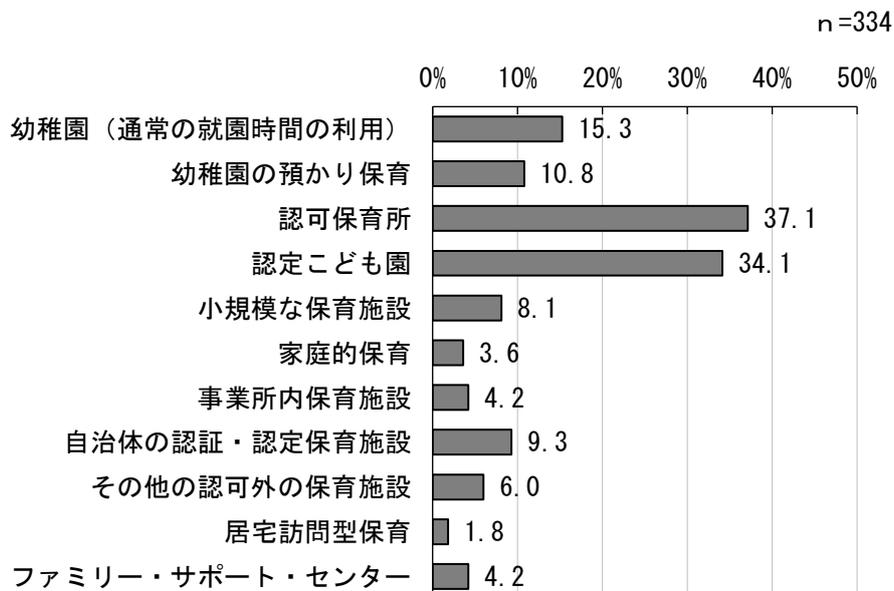
- ⑦企業が運営していない 経営者ですが、事業所内保育施設運営をどうすればできるのか教えてもらえる相談窓口などあれば良いと思います。
- 園に通っているため。
- 間に合っている
- 既に利用している保育所があるため
- 現在の保育所で充実している
- 現在利用しているサービスで間に合っているから
- 子ども園を利用しているため
- 認可保育所を利用してるので、その他の施設は利用する必要がない
- 認定こども園を利用している
- 父親が育児に関心がなく、母親の実家も久慈市内ではないため援助を求められない。ほぼ母子で日常生活を送っているため、母親の時間が取れないので保育園以外でこういった事を定期的に任せられる所があると、非常に助かる。
- 別の保育をうけているため必要なし
- 利用する必要がないから。

(3) 今後の「定期的な」教育・保育事業の利用の有無

問7 今後はいつ「定期的に」利用したいですか。(それぞれ当てはまるものすべてに○)

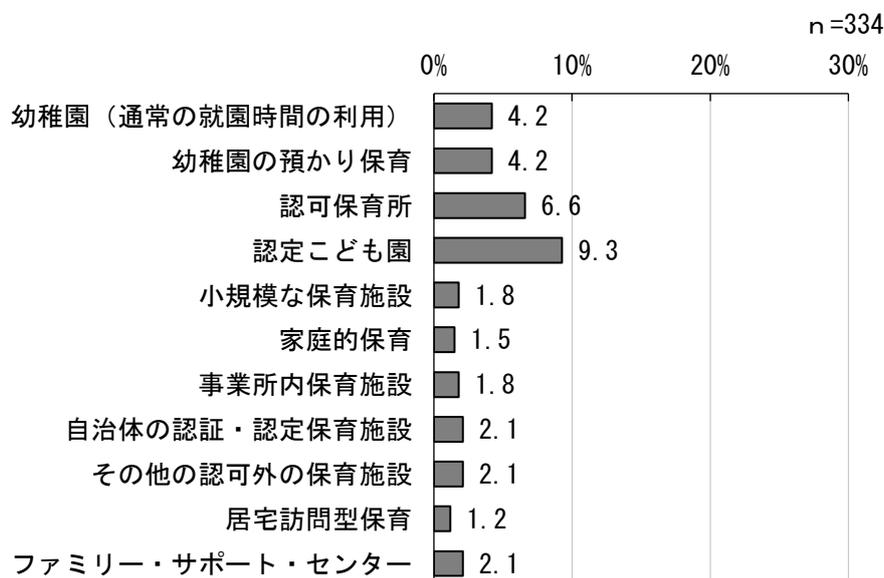
【平日】

今後、平日に定期的に利用したい事業は、「認可保育所」が37.1%と最も高く、次いで「認定こども園」が34.1%、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が15.3%となっています。



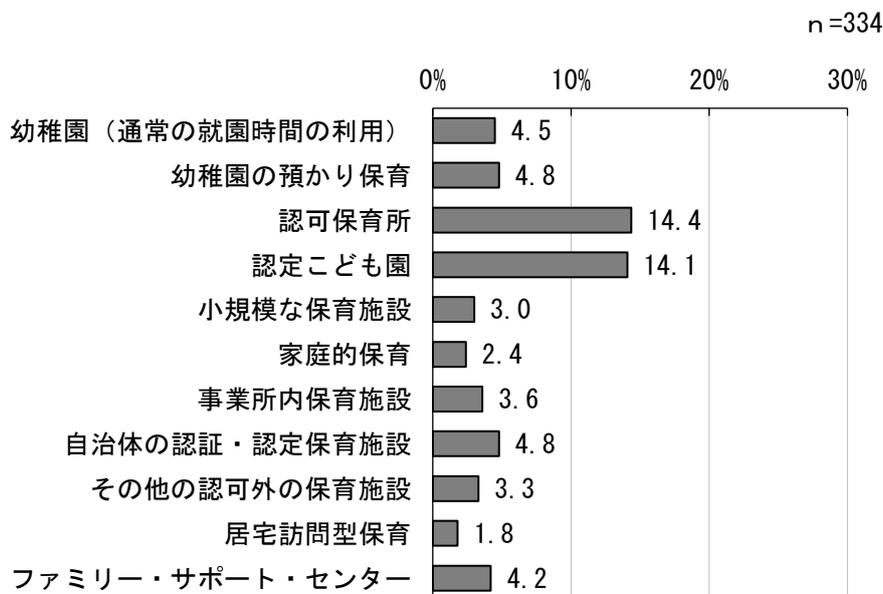
【お子さんの長期休暇期間中】

今後、子どもの長期休暇期間中に定期的にご利用したい事業は、「認定こども園」が9.3%と最も高く、次いで「認可保育所」が6.6%、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」「幼稚園の預かり保育」がそれぞれ4.2%となっています。



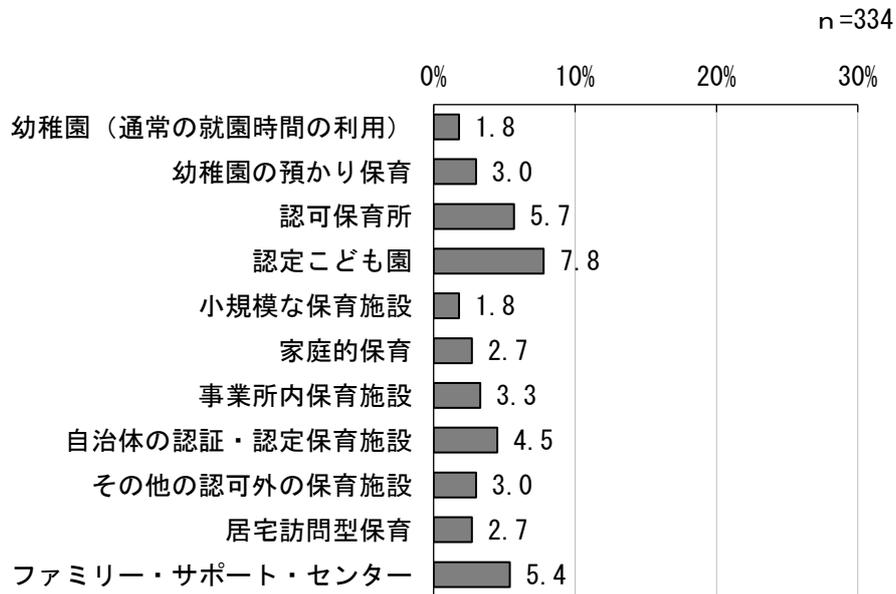
【土曜日】

今後、土曜日に定期的にご利用したい事業は、「認可保育所」が14.4%と最も高く、次いで「認定こども園」が14.1%、「幼稚園の預かり保育」「自治体の認証・認定保育施設」がそれぞれ4.8%、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が4.5%となっています。



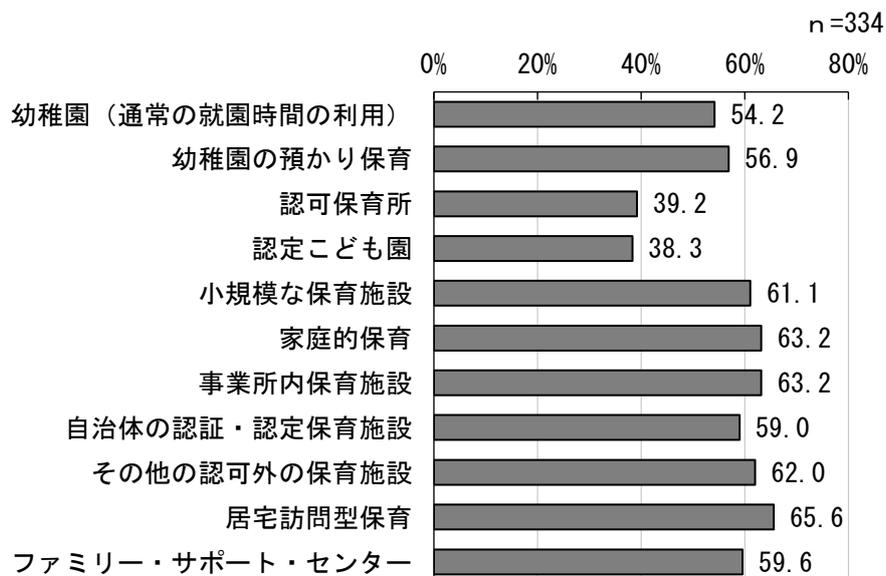
【日曜・祝日】

今後、日曜・祝日に定期的に利用したい事業は、「認定こども園」が7.8%と最も高く、次いで「認可保育所」が5.7%、「ファミリー・サポート・センター」が5.4%となっています。



【利用希望はない】

今後、利用を希望はない事業は、「居宅訪問型保育」が65.6%と最も高く、次いで「家庭的保育」「事業所内保育施設」がそれぞれ63.2%、「その他の認可外の保育施設」が62.0%となっています。

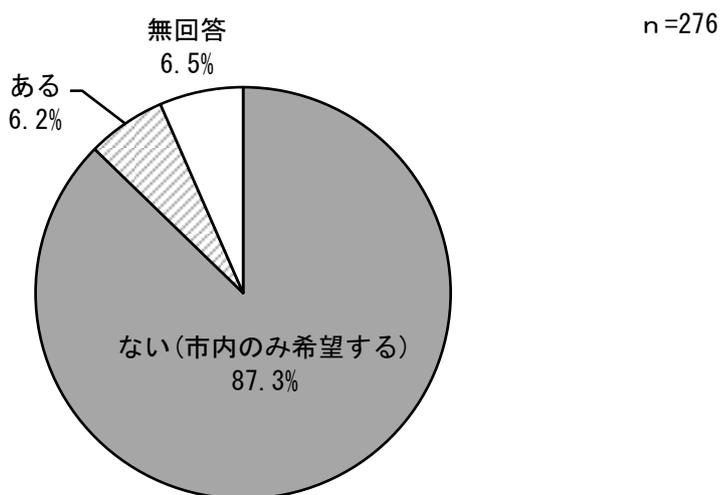


(4) 教育・保育事業を利用したい場所

【問7で1つでも「5. 利用希望はない」以外を選んだ方（1つ以上利用したい事業がある方）にうかがいます。】

問7-1 教育・保育事業を利用したい場所は、市内以外の市町村のご希望はありますか。ご希望の場合は具体的な市町村名もお答えください。（当てはまるもの1つに○）

市内以外の市町村で教育・保育事業を利用したい場所は、「ない(市内のみ希望する)」が87.3%、「ある」が6.2%となっています。



【市町村名】

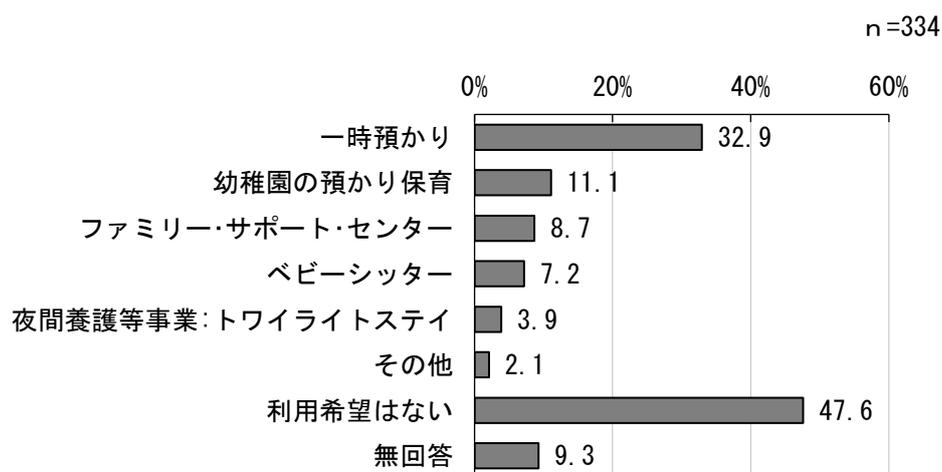
葛巻町／久慈市／盛岡市／田野畑町／八戸市／二戸市／普代村／野田村

4 お子さんの「不定期」な教育・保育の利用状況について

(1) 「不定期に」利用したい一時預かり事業の有無

問8 宛名のお子さんについて、今後「不定期に」利用したい一時預かり事業はありますか。
(当てはまるものすべてに○)

今後、不定期に利用したい一時預かり事業の有無は、「利用希望はない」が47.6%と最も高く、次いで「一時預かり」が32.9%、「幼稚園の預かり保育」が11.1%、「ファミリー・サポート・センター」が8.7%となっています。



【その他】

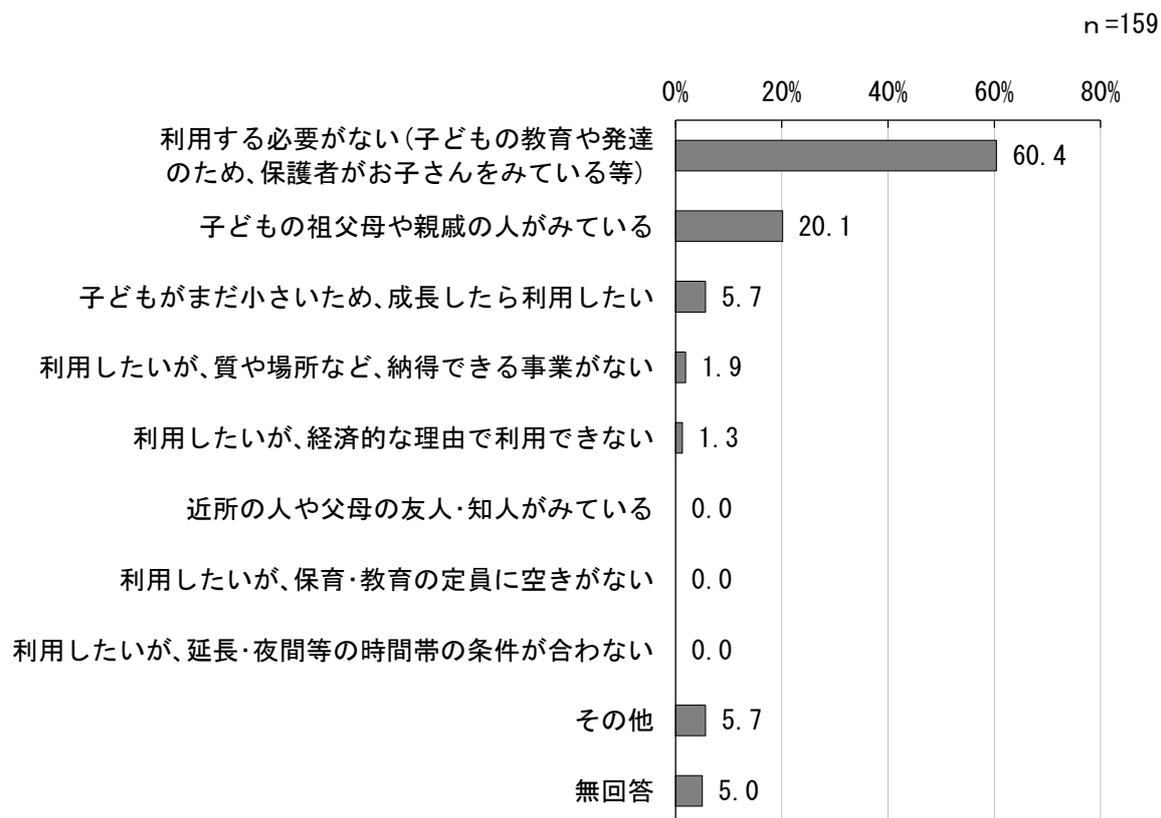
支援センター／土日祝日、夜間の病児保育／病児保育

(2) 一時預かり事業の利用を希望しない理由

【問8で「7」を選んだ方にうかがいます。】

問8-1 一時預かり事業の利用を希望しない理由は何ですか。(当てはまるもの1つに○)

一時預かり事業の利用を希望しない理由は、「利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、保護者がお子さんをみている等)」が60.4%と最も高く、次いで「子どもの祖父母や親戚の人がみている」が20.1%、「子どもがまだ小さいため、成長したら利用したい」が5.7%となっています。



【その他】

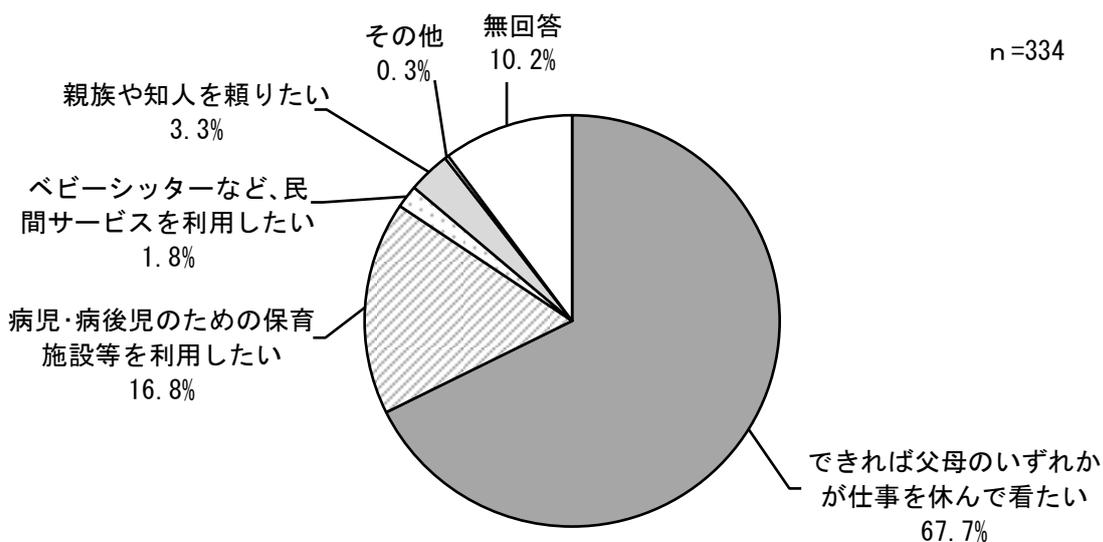
- もしかしたら設問の答えとあっていないかもしれないが、現状、保育園の預かりで対応でき
ており、一時預かりが必要な場面が想定できない
- 入所しているので一時期な利用の申し込みは必要ない
- 平日は保育園に通っており、土日は父母が見ているため
- 利用する必要がないため

5 お子さんの病気の際の対応について

(1) お子さんが病気やけがの際に希望する対応

問9 宛名のお子さんが病気やけがの際、どのように対応することを希望しますか。(当てはまるもの1つに○)

子どもが病気やけがの際に希望する対応は、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」が67.7%と最も高く、次いで「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」が16.8%、「親族や知人を頼りたい」が3.3%となっています。



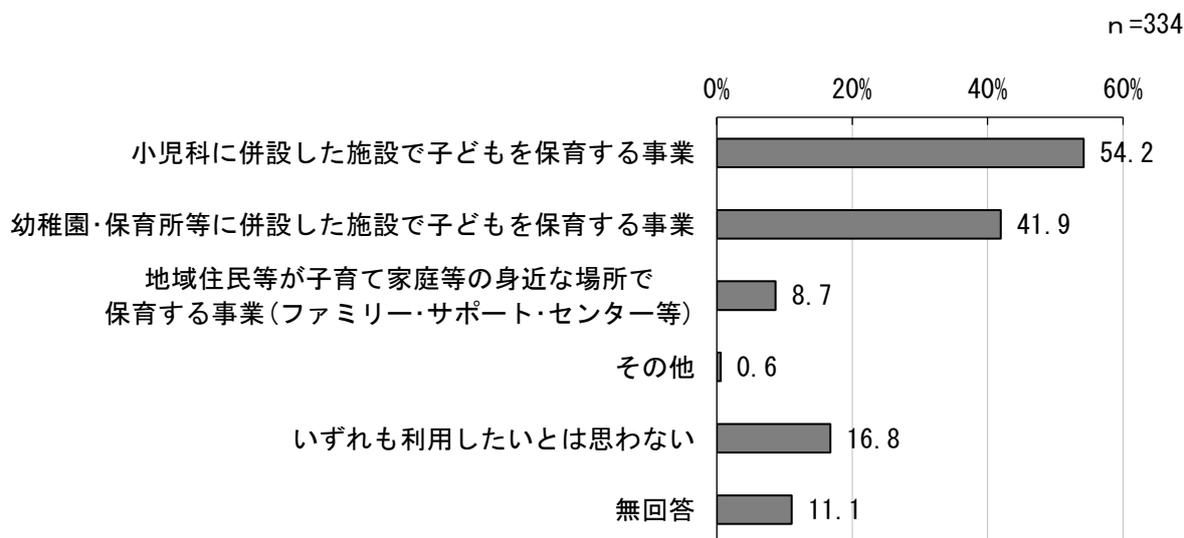
【その他】

○内容による。ケガの場合は付き添いたいですが、熱など病気が長引くようであれば親の休みだけでは賅えないが、病児保育は料金が高いので、子育て世代を思うなら市が負担すべき。

(2) 病児・病後児保育の利用意向

問10 今後、宛名のお子さんが病気やけがの際、利用したい病児・病後児のための保育施設等がありますか。(当てはまるものすべてに○)

子どもが病気やけがの際、利用したい病児・病後児保育施設は、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が54.2%と最も高く、次いで「幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業」が41.9%、「いずれも利用したいとは思わない」が16.8%となっています。



【その他】

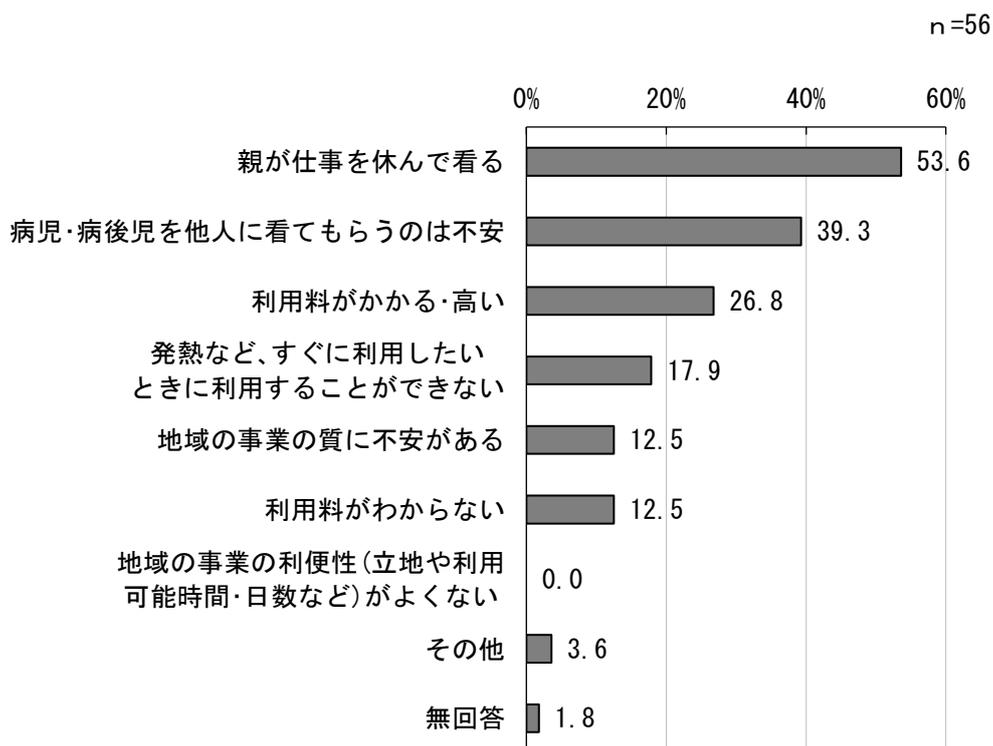
- 安心してお願いできる施設ができれば、ぜひ利用したい。費用面でも考慮いただけると気軽に使えると思う。
- 利用したいと思うのだが、何も手伝ってくれない祖父母たちがそれは可哀想だから父母のみでどうにかしろというので、利用したくてもできない。

(3) 保育施設を利用したいと思わない理由

【問10で「5」を選んだ方にうかがいます。】

問10-1 病児・病後児のための保育施設を利用したいと思わない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

保育施設を利用したいと思わない理由は、「親が仕事を休んで見る」が53.6%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が39.3%、「利用料がかかる・高い」が26.8%となっています。



【その他】

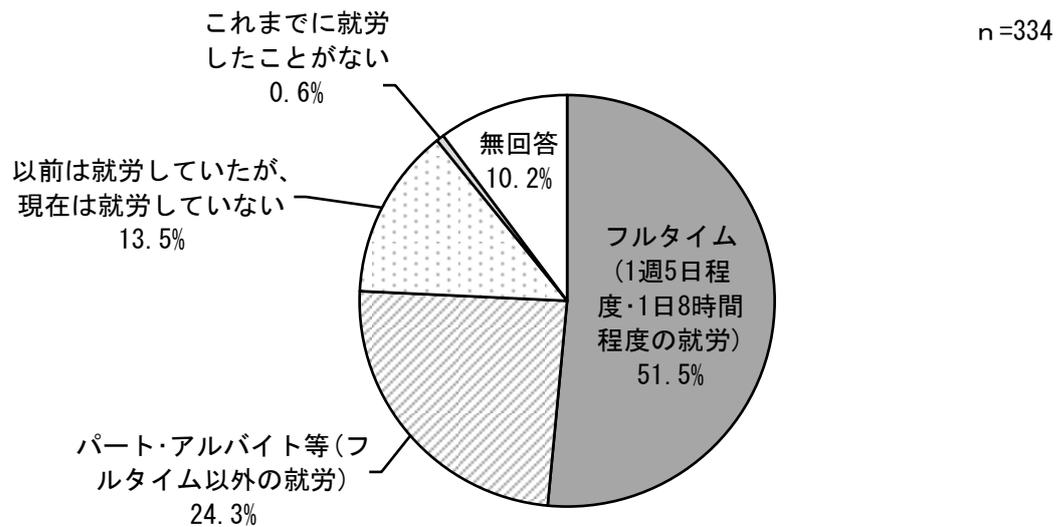
○専業主婦で仕事をしていないため

6 保護者の就労状況・職場の両立支援について

(1) 母親の就労形態

問 1 1 就労形態についてお答えください。(当てはまるもの1つに○)

母親の就労形態は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が51.5%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労）」が24.3%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が13.5%、「これまでに就労したことがない」が0.6%となっています。

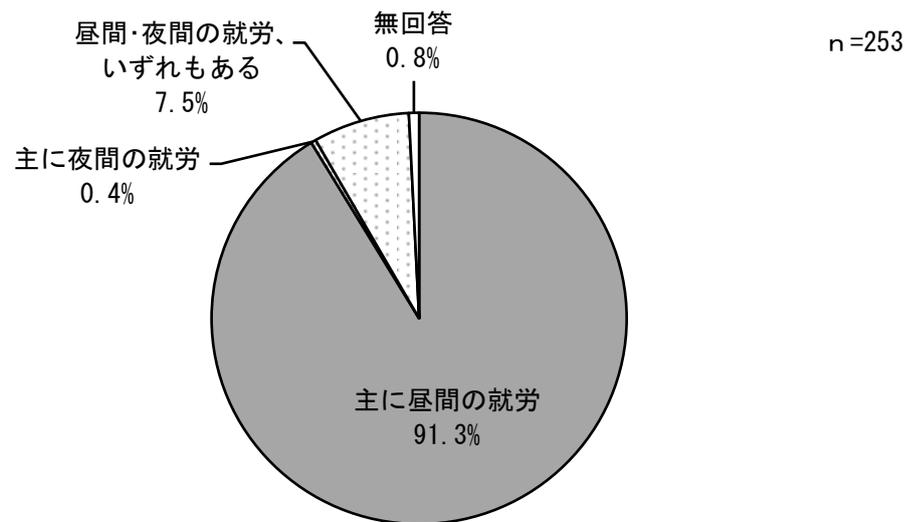


(2) 母親の就労時間帯

【問11で「1～2」を選んだ方にうかがいます。】

問11-1 普段の就労時間帯について、最も多いパターンをお答えください。(当てはまるもの1つに○)

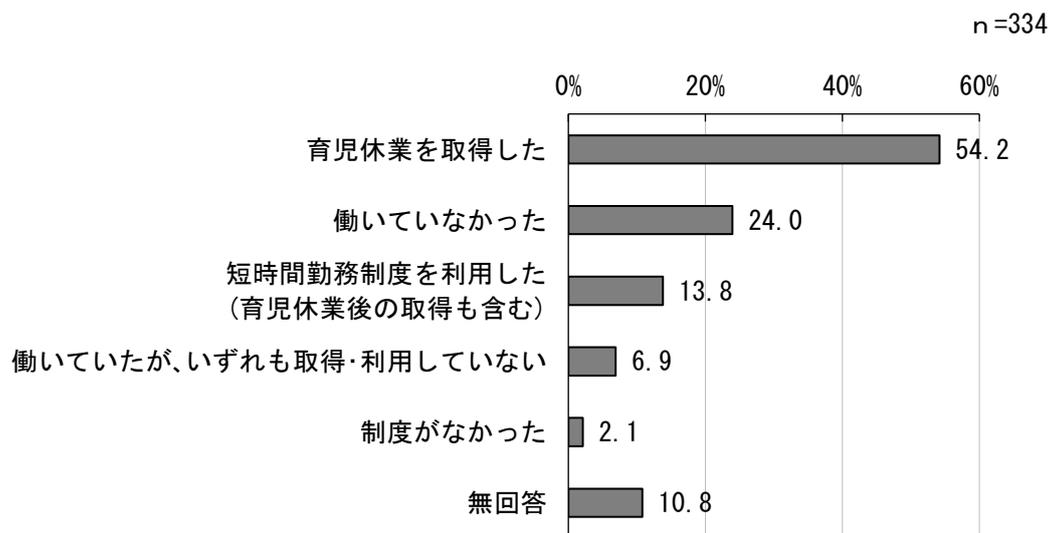
普段の就労時間帯で最も多いパターンは、「主に昼間の就労」が91.3%と最も高く、次いで「昼間・夜間の就労いずれもある」が7.5%、「主に夜間の就労」が0.4%となっています。



(3) 母親の育児休業制度・短時間勤務制度の取得状況

問12 宛名のお子さんが生まれたとき、育児休業制度または短時間勤務制度を利用しましたか。(当てはまるものすべてに○)

子どもが生まれたときの育児休業制度・短時間勤務制度の取得状況は、「育児休業を取得した」が54.2%と最も高く、次いで「働いていなかった」が24.0%、「短時間勤務制度を利用した(育児休業後の取得も含む)」が13.8%となっています。

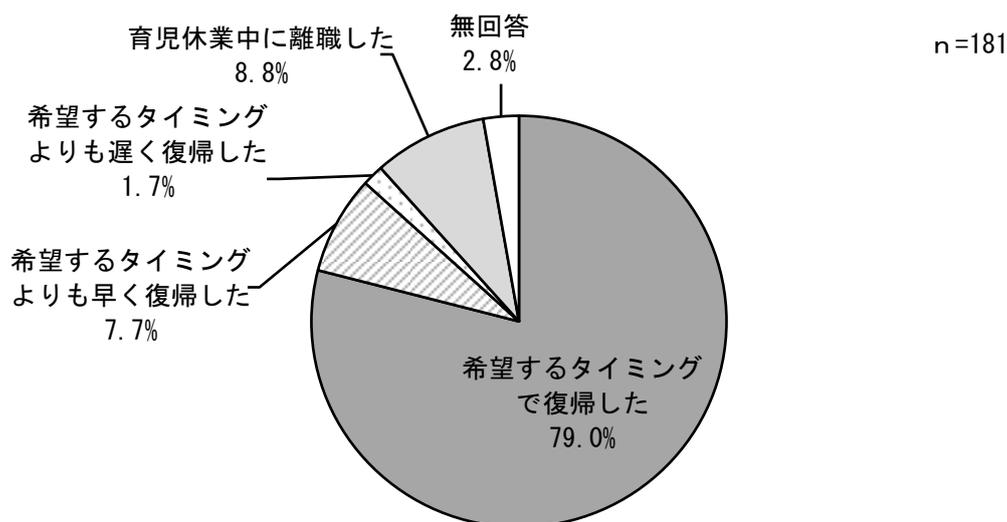


(4) 母親の育児休暇後の職場復帰の有無

【問12で「2」を選んだ方にうかがいます。】

問12-1 育児休業後、職場に復帰しましたか。(当てはまるもの1つに○)

育児休業後の職場復帰の有無は、「希望するタイミングで復帰した」が79.0%と最も高く、次いで「育児休業中に離職した」が8.8%、「希望するタイミングよりも早く復帰した」が7.7%、「希望するタイミングよりも遅く復帰した」が1.7%となっています。



【早く復帰した理由】

- 金銭的に働かなければいけなかった
- 自営業なので会社の今後のため。
- 収入面の問題
- 職場の都合
- 人手が無いなか、長期を休む事が申し訳なく思ったから。
- 先輩方が早めに育休を切り上げていたから空気を読まざるを得なかった。今となっては後悔しています。
- 早めに復帰してほしいようだったので
- 非正規雇用だったためあまり長く休むと迷惑がかかると思った
- 離乳食が完了後に復帰希望だったが、育児休暇給付金が1歳前までだったので給付金が終わるタイミングで復帰しました。

【遅く復帰した理由】

- 持病が悪化したため、延長の手続きをした。
- 父親の仕事の都合

【育児休業中に離職した理由】

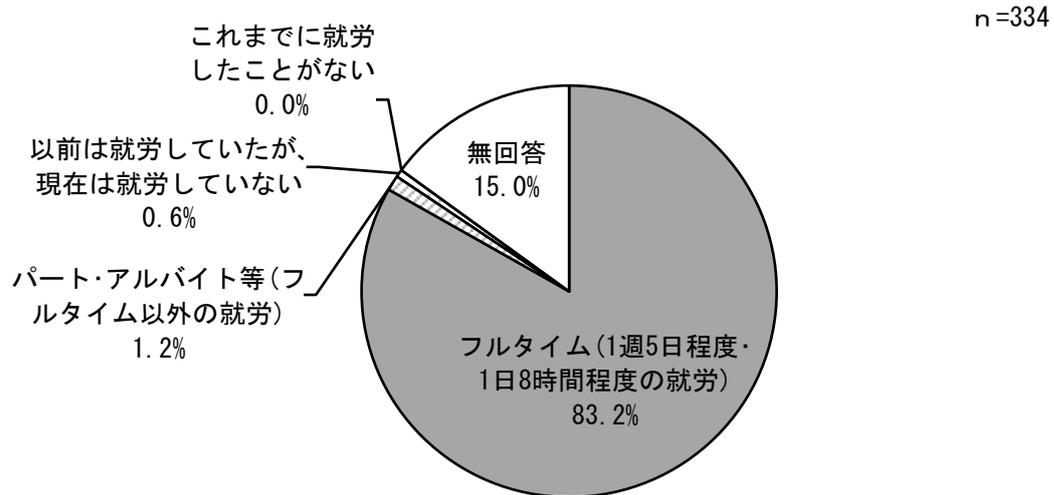
- 育休中を利用して転職をしたから
- 育児をしながらの職場には向いてなかった。
- 引っ越しをしたため
- 会社からの態度が変わった
- 会社の都合

- 近場で働ける派遣先がなかったため
- 子どもの病気
- 職場が遠距離だった為
- 生活環境が変わったため
- 祖母が亡くなってやらなきゃいけないことが増えたから
- 他の仕事をしたくなった為
- 旦那の転勤
- 妊娠とともに退職した。

(5) 父親の就労形態

問13 就労形態についてお答えください。(当てはまるもの1つに○)

父親の就労形態は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が83.2%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労）」が1.2%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が0.6%となっています。

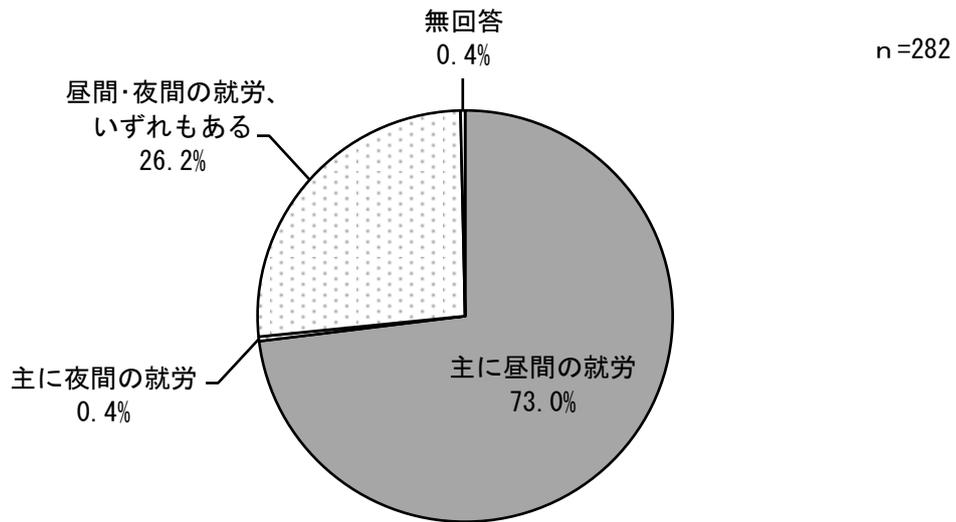


(6) 父親の就労時間帯

【問13で「1～2」を選んだ方にうかがいます。】

問13-1 普段の就労時間帯について、最も多いパターンをお答えください。(当てはまるもの1つに○)

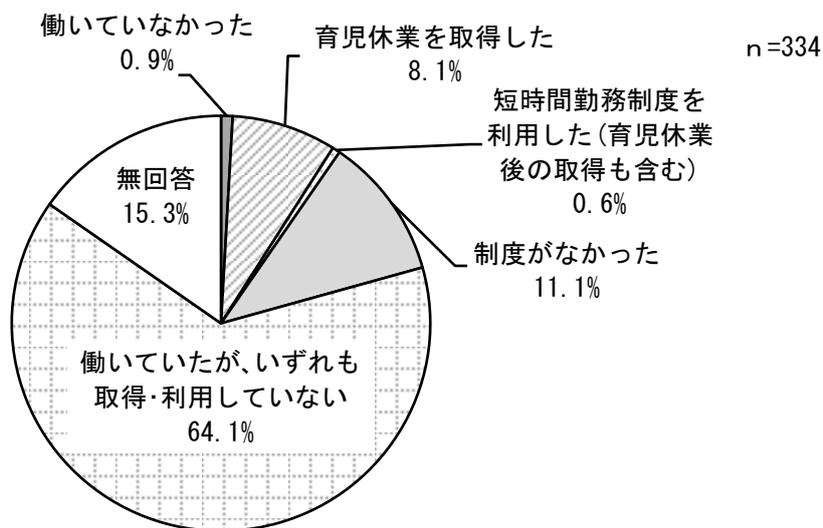
普段の就労時間帯で最も多いパターンは、「主に昼間の就労」が73.0%と最も高く、次いで「昼間・夜間の就労、いずれもある」が26.2%、「主に夜間の就労」が0.4%となっています。



(7) 父親の育児休業制度・短時間勤務制度の取得状況

問14 宛名のお子さんが生まれたとき、育児休業制度または短時間勤務制度を利用しましたか。(当てはまるもの1つに○)

子どもが生まれたときの育児休業制度・短時間勤務制度の取得状況は、「働いていたが、いずれも取得・利用していない」が64.1%と最も高く、次いで「制度がなかった」が11.1%、「育児休業を取得した」が8.1%となっています。

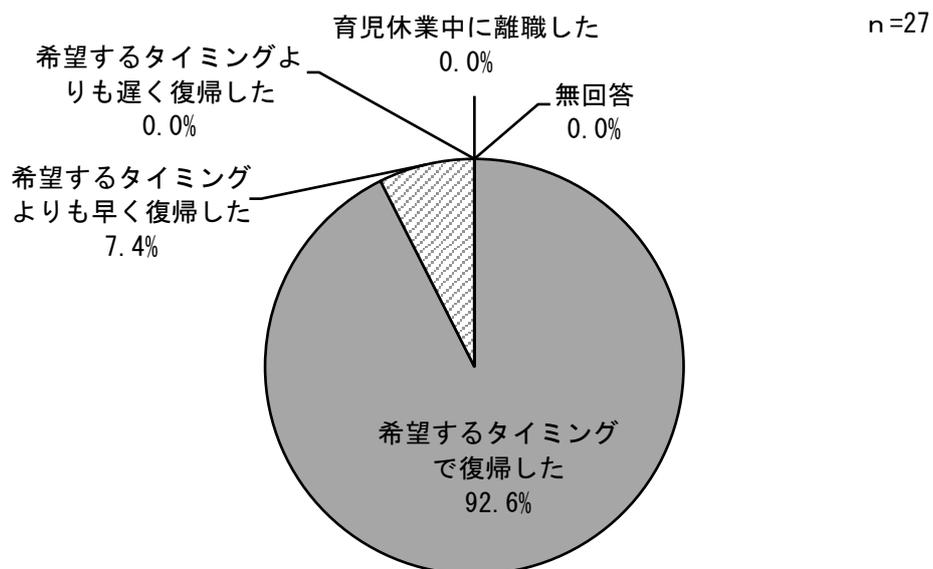


(8) 父親の育児休暇後の職場復帰の有無

【問14で「2」を選んだ方にうかがいます。】

問14-1 育児休業後、職場に復帰しましたか。(当てはまるもの1つに○)

育児休業後の職場復帰の有無は、「希望するタイミングで復帰した」が92.6%と最も高く、次いで「希望するタイミングよりも早く復帰した」が7.4%となっています。



【早く復帰した理由】

- 育児休暇が一年だったため
- 職場の人手不足

【遅く復帰した理由】

記入無し

【育児休業中に離職した理由】

記入無し

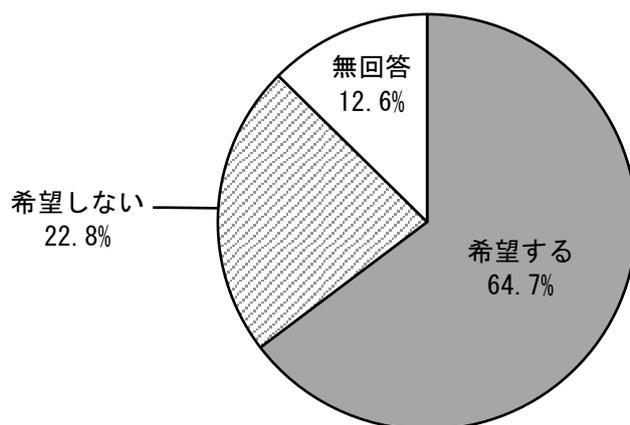
(9) 職場復帰の意向

問15 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、お子さんを預けて職場復帰を希望しますか。(それぞれ当てはまるもの1つに○)

【母親】

母親の職場復帰の意向は、「希望する」が64.7%、「希望しない」が22.8%となっています。

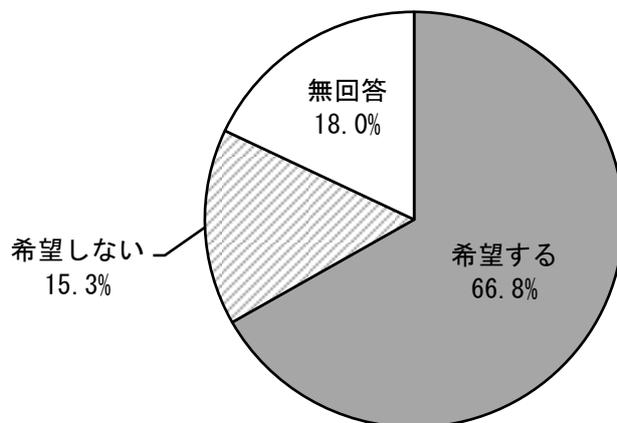
n=334



【父親】

父親の職場復帰の意向は、「希望する」が66.8%、「希望しない」が15.3%となっています。

n=334

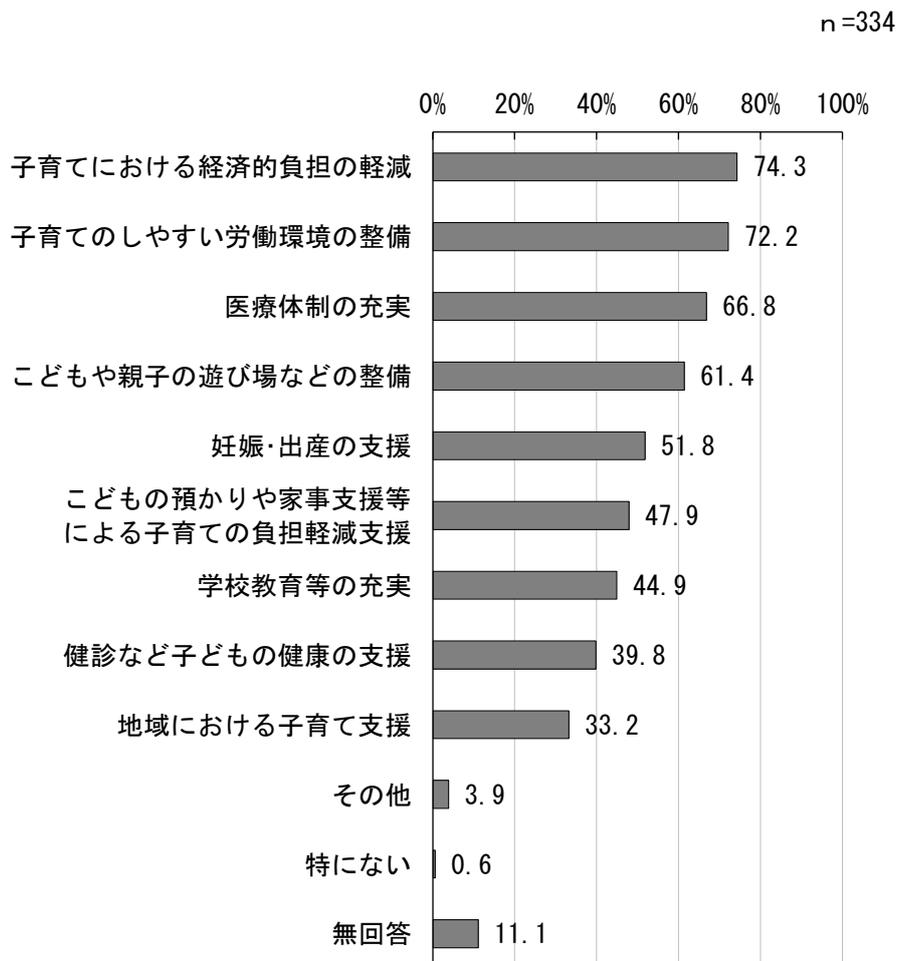


7 子育て環境全般への評価や意向

(1) 望ましい子育て支援施策

問16 あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

望ましい子育て支援施策は、「子育てにおける経済的負担の軽減」が74.3%と最も高く、次いで「子育てのしやすい労働環境の整備」が72.2%、「医療体制の充実」が66.8%となっています。



【その他】

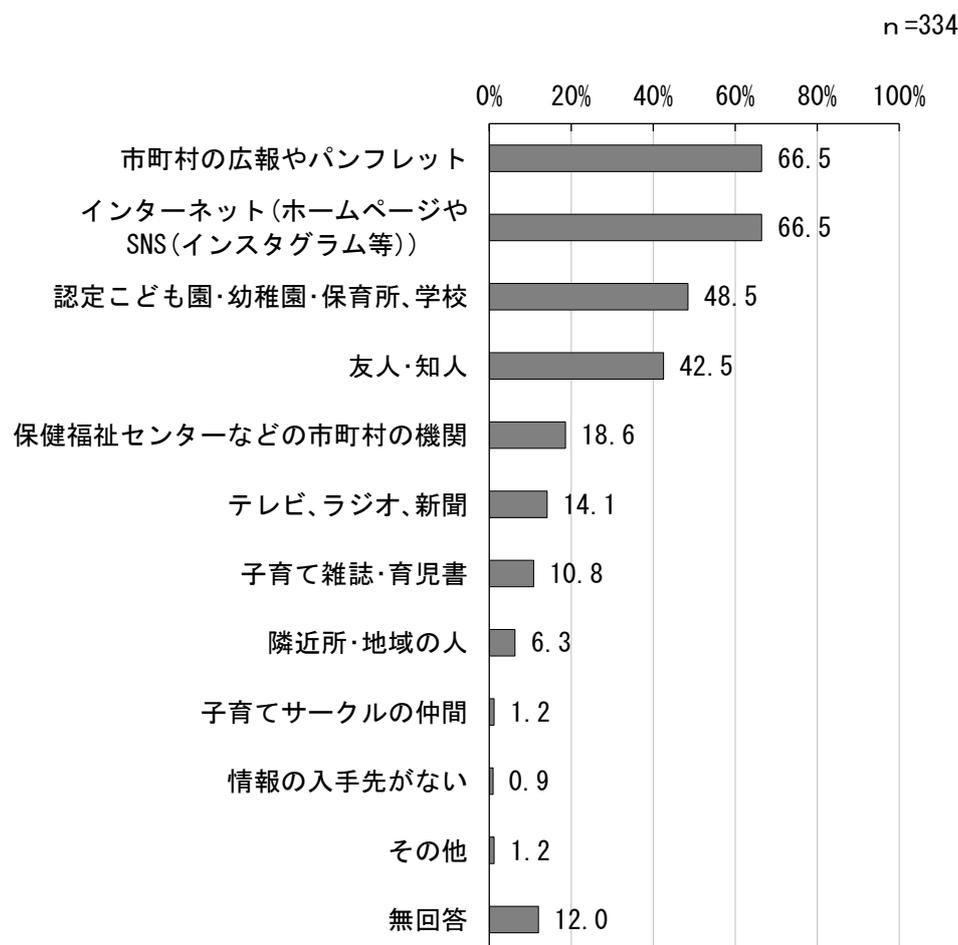
- 1番に子育てしやすい労働環境を作って欲しい
- 久慈は車社会なので、子供の送迎が必須。保育園～学校、各種習い事など送迎サービスがあれば助かる。循環バスの充実やバス停の位置検討、バス停の環境整備もあると良い。
- 産後ケア施設の充実
- 子育て支援施策の情報を把握しやすい、使いやすいこと。今は全くない。
- 早朝、夜間（遅い時間帯）などにも対応できる施設
- 他市町村と同様に高校卒業まで、医療費無料にしてほしい
- 年収によって医療費補助などの支援を打ち切るのではなく、継続的な支援が必要。少子化と言われ、子供が少ない、育てにくいと言われる中で、本来であれば子供に対する補助は打ち切らず継続するべき。子供が育てにくいと感じる不安はお金の不安が大きいので、そこを打ち切るの考え方としておかしい。
- 病児保育の充実
- 父親の育休取得よりも、労働環境の改善。週2日休みの徹底、定時とは行かなくても早く帰

- れる、サービス残業がなくなる。が一番嬉しいです。
- 保育園や幼稚園へ行かせないで家庭で保育したい家庭への支援と理解
 - 満3歳未満で幼稚園などへ預ける際の所得に応じた料金が高く、預けて働こうとならなかったのに料金が安くなってくると嬉しいと思いました。
 - 療育施設を増やしてほしい など

(2) 子育てに必要な情報の入手方法

問17 子育てに必要な施策などの情報をどのように入手されていますか。(当てはまるものすべてに○)

子育てに必要な情報の入手方法は、「市町村の広報やパンフレット」「インターネット（ホームページやSNS（インスタグラム）」がそれぞれ66.5%と最も高く、次いで「認定こども園・幼稚園・保育所・学校」が48.5%、「友人・知人」が42.5%となっています。



【その他】

- 職場の人から
- 入手より、届く方法を考えてほしい
- 病院の主治医
- 分からない

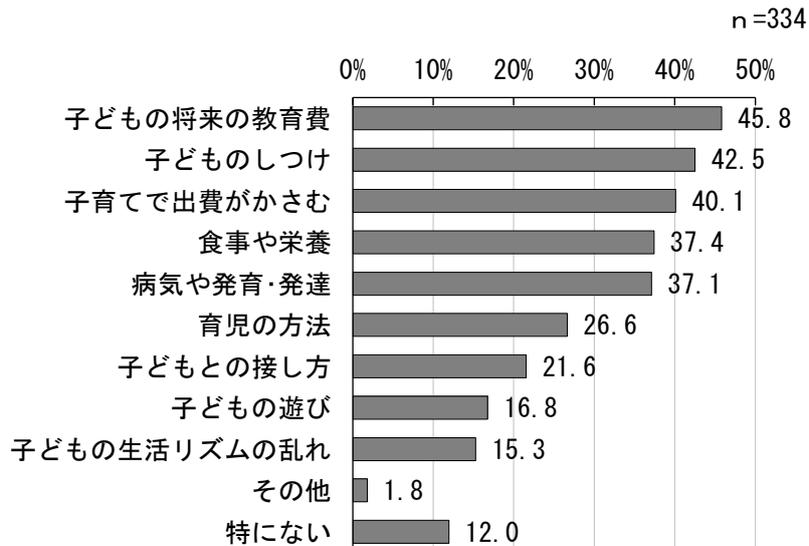
8 子育ての不安や負担について

(1) 子育てに関する悩み

問18 お子さんを育てていて、日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。(当てはまるものすべてに○)

【お子さんのこと】

子育てに関する悩みは、「子供の将来の教育費」が45.8%と最も高く、次いで「子どものしつけ」が42.5%、「子育てで出費がかさむ」が40.1%となっています。

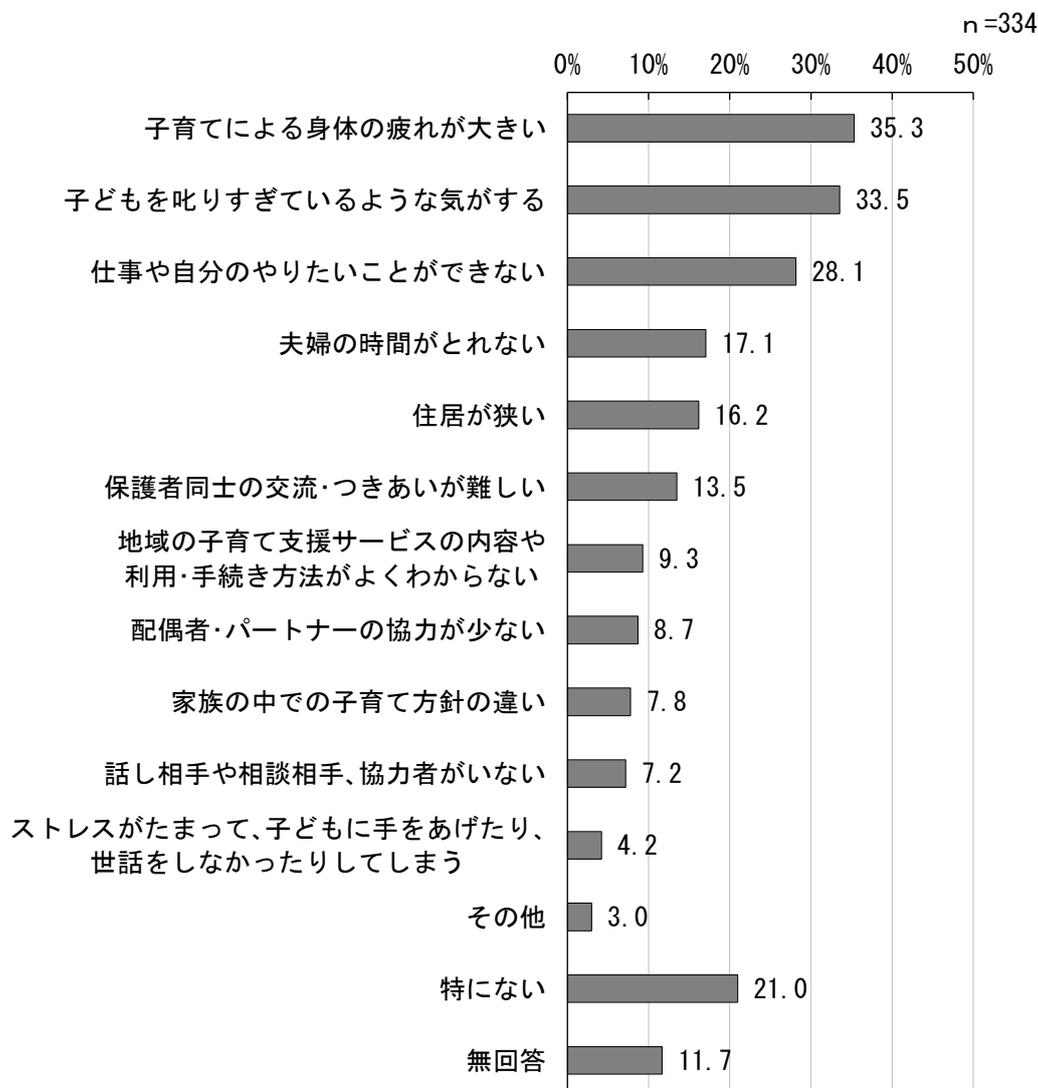


【その他】

- テレビとの付き合い方、性教育
- 悪戯
- 医療体制
- 今後の地域の学校の統廃合。家庭での育児や教育の時間の減少。
- 子どもの発熱時安心して預けるところがない、病児保育を充実してほしい

【保護者のこと】

子育てにおいて、保護者に関する悩みは、「子育てによる身体の疲れが大きい」が35.3%と最も高く、次いで「子どもを叱りすぎているような気がする」が33.5%、「仕事や自分のやりたいことができない」が28.1%となっています。



【その他】

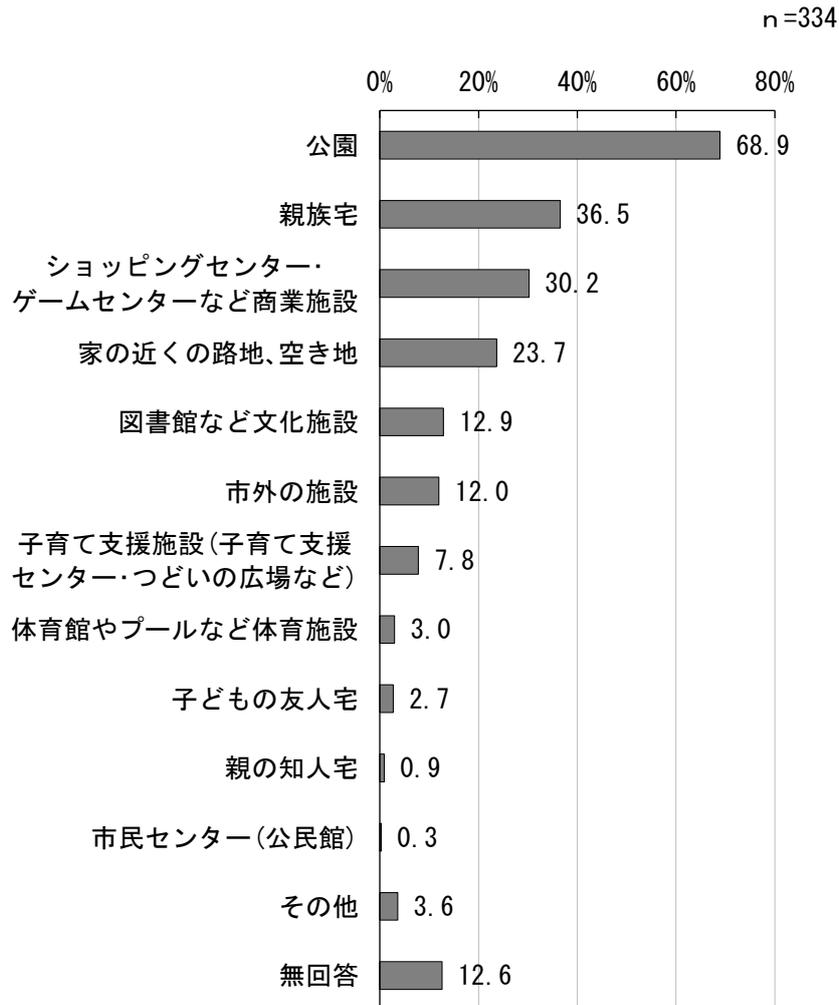
- 住まいが僻地で買い物や通院などが不便。
- ストレスの疲労で子供たちの相手を全面的にしっかり出来ているか不安
- 金銭的に本当に苦しい。働いているのに余裕が全くないのがツライ。共働きなのに…。
- 仕事と家庭で忙し過ぎる。夫婦フルタイムで子育てもしていくのは、みんなどうやっているのかと不思議なくらい大変。
- 仕事と子育ての両立(休みのとりやすさや、休んだ時の仕事のフォロー体制) PTA、こども会とうの必要性が無いのではないか？(各家庭共働きで親が時間がとりにくい)
- 子育て世代に対する援助が少ない。
- 保育園の父母会の役員について など

9 子どもの居場所

(1) 保育施設以外の遊び場所

問19 お子さんは休日の日中には、自宅以外で、どこで遊ぶことが多いですか。(当てはまるもの3つに○)

休日の日中、自宅以外で子どもが遊ぶ場所として多いのは、「公園」が68.9%と最も高く、次いで「親族宅」が36.5%、「ショッピングセンター・ゲームセンターなど商業施設」が30.2%となっています。



【市外の施設】

イオン／ラピア／八戸の公園／宮古の公園／野田村の公園／こどもの国／こどもの森／水道公園／うみどり／市外の公園／はっち／おもちゃ博物館(花巻市)／ファンタジードーム／くりやランド／スキッズガーデン／シビックセンター／八戸／イトーヨーカドー／おおのキャンパス／くずまき高原牧場／八戸市はっち内子育て支援センター／八戸の有料遊び場
 ○はっち(八戸)や市外のイベントなど
 ○盛岡や八戸の子ども向けイベントに出向いたり、一戸こどもの森や八戸こどもはっち等
 ○八戸、盛岡市内の商業施設
 ○八戸で買い物 八戸公園 など

【その他】

おばあちゃん家／ドライブ／まだ遊ぶ年齢ではない／もぐらんぴあ／あーとびる麦生／べっ
ぴんの湯／家の周り／兄の遠征先／県外の公園／敷地内

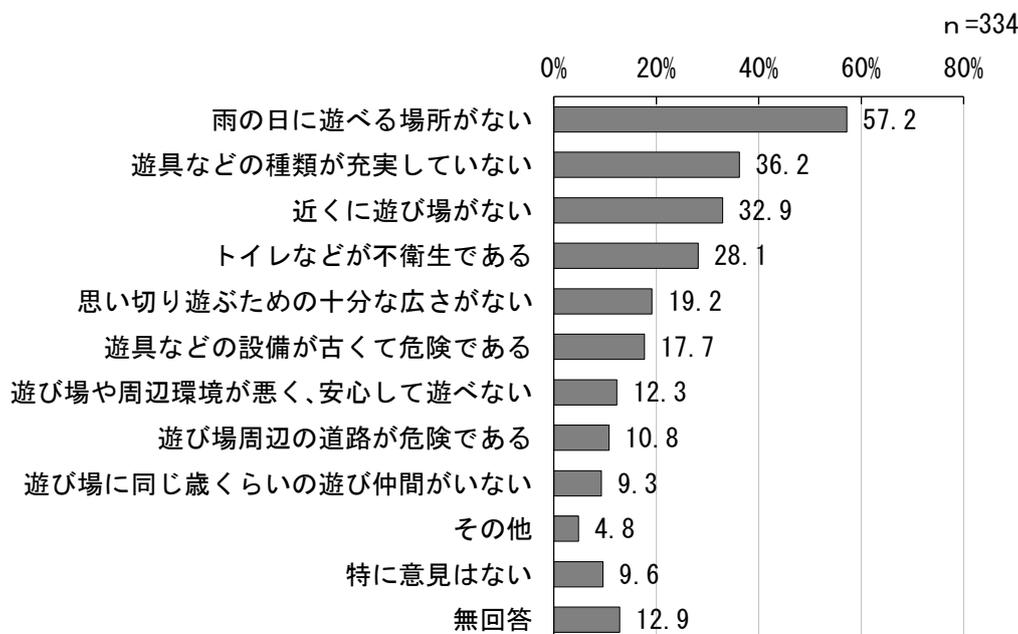
○自宅以外で(上の子の練習試合等で)遊ぶ事がない

○上の子の大会が多いのであまり遊ぶことはない など

(2) 子どもの遊び場で困ること

問20 子どもの遊び場で困ること・困ったことは何ですか。(当てはまるものすべてに○)

子どもの遊び場で困ること・困ったことは、「雨の日に遊べる場所がない」が57.2%と最も高く、次いで「遊具などの種類が充実していない」が36.2%、「近くに遊び場がない」が32.9%となっています。



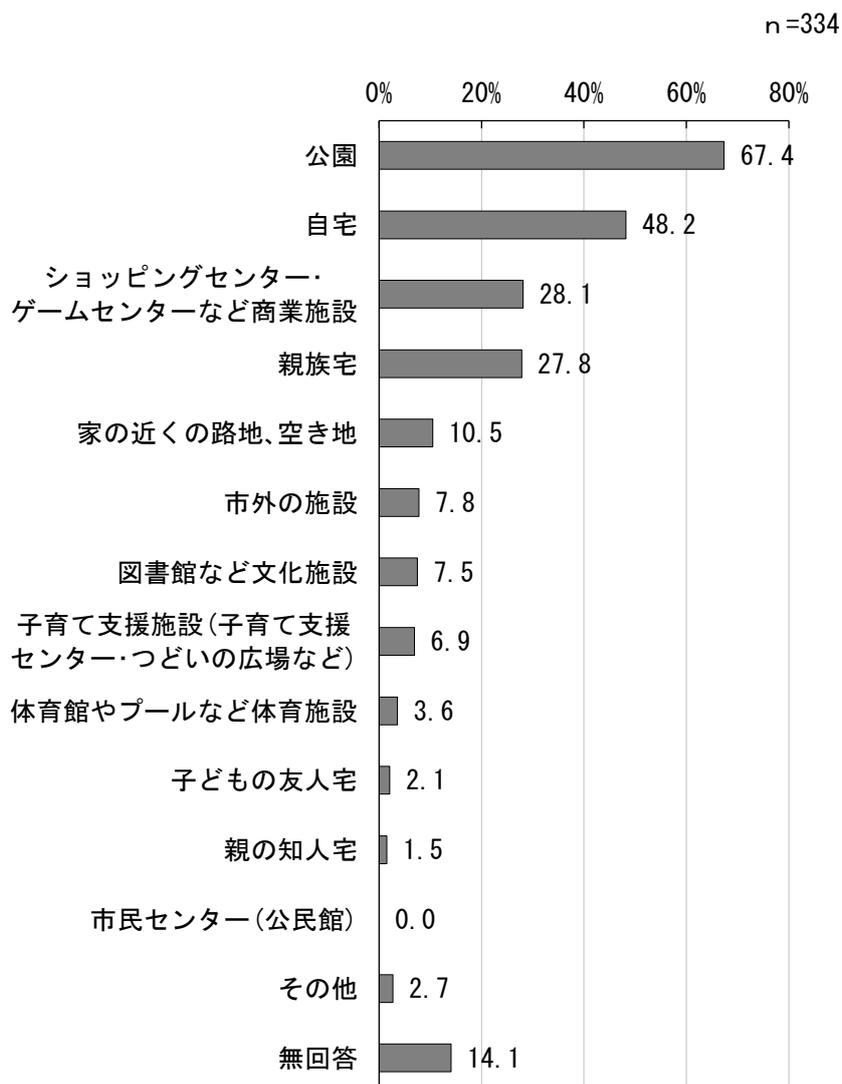
【その他】

- いずれも公園の遊具などは対象年齢が3歳からになっており、現一歳の息子には難しいと感じることがあったり年上のお子さんたちに圧倒されて遊べないなどの問題があるため公園に行きづらい
- それぞれの市内の公園で遊具は新しくなっているが、数が少なく長時間遊ぶことはできない。宮古のうみどり公園のような1箇所にたくさんの遊具があると、飽きずに人数が多くても遊べるので、そういう場所が欲しい。
- 屋内の遊び場は限られており混雑する。子供達が走り回れるくらいの広さがなく危険。
- 危険だといって鉄棒など、体を鍛えるような設備がなく子供が思い切り遊べない。
- 久慈市はとにかく遊び場がない。やっと北三陸ができたと思えば遊具が少ない。公園にも遊具が少ないし雑草が多い。子育てに向いてない市だと思う。早く地元に戻りたいと願う日々です。
- 兄弟もいるので年齢別にあそべるところがあるとたすかる。晴れても草が繁ったり、遊具が濡れ、地面もぬかっている
- 子どもが小さい頃、おむつ替えスペースがなくて困った。公園のトイレにハンドソープを常備してほしい。砂場に猫のうんちがある。
- 息子は子育て支援センターが一番好きなので、日曜・祝日も行けると嬉しいです
- 中高生などが公園の遊具で遊んでいて、小さい子ども達が遊べない
- 駐車場があると嬉しい。どこに泊めたらいいのか分からないときがある。
- 駐車場が狭い
- 冬期にトイレが利用出来ない
- 遊び場に自動販売機や暑い日に休める東屋のようなところがない。
- 綺麗な公園は遊ぶ人数が多く、年齢幅もあるため、譲り合いながら遊ぶ方ができない など

(3) お子さん自身が好きな遊び場所

問2 1 お子さん自身が休日の日中遊ぶ場所として、特に好きな場所はどこですか（当てはまるもの3つに○）

子ども自身が特に好きな休日の日中に遊ぶ場所は、「公園」が67.4%と最も高く、次いで「自宅」が48.2%、「ショッピングセンター・ゲームセンターなど商業施設」が28.1%となっています。



【市外の施設】

20と同じ／イオン／ラピア／こどもの国／市外の公園／こどもの森／はっち（八戸市）／おもちゃ博物館（花巻市）／ファンタジードーム／八戸こどもの国／八戸の商業施設／八戸の有料遊び場／遊園地や水族館

○一戸のこどもの森、八戸のこどもはっち等。1歳の子は話せないなので4歳の子の回答です。

○久慈市以外ならどこでも

○八戸 八食センターの2階

○八戸市内の公園やショッピングモール

【その他】

もぐらんぴあ／海／道の駅

○0歳のため意見を聞けないです。

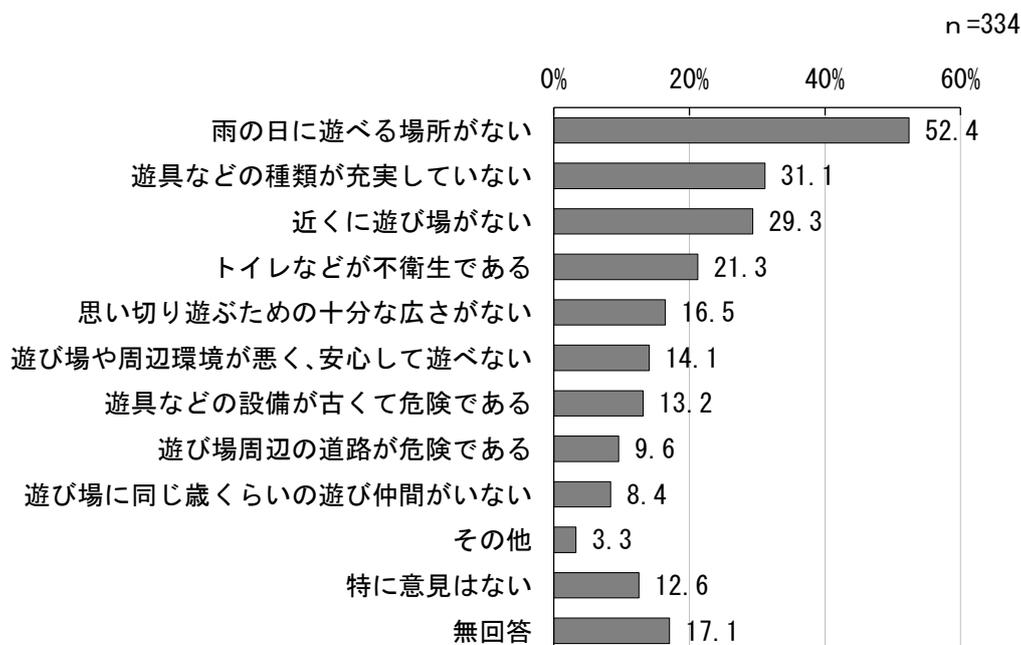
○まだ遊ぶ年齢ではない

○子どもが1歳なので子ども自身の意見が不明です。

(4) お子さん自身が遊び場で困ること

問22 子どもの遊び場で困ること・困ったことは何ですか。(当てはまるものすべてに○)

子ども自身が遊び場で困ること、困ったことは、「雨の日に遊べる場所がない」が52.4%と最も高く、次いで「遊具などの種類が充実していない」が31.1%、「近くに遊び場がない」が29.3%となっています。



【その他】

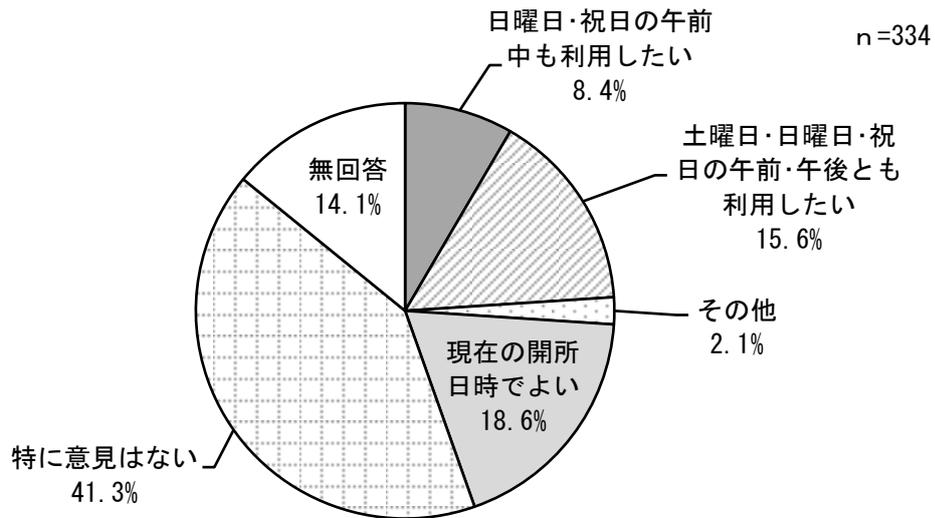
- 0歳のため意見を聞けないです。
- お金がかかる
- 近くに駐車場がない、もしくは週末など混雑時に駐車場が空いていない
- 公園は遊具が少なくすぐ飽きてしまう。遊具の多い公園や、新しい道の駅内の遊び場はいつも混雑しておりかえって危険。子供が遊ぶための十分な広さや遊具が揃っていない。
- 子どもが1歳なので子ども自身の意見が不明です。
- 車での移動が必須。そうすると市外に出かける
- 息子は子育て支援センターが一番好きなので、日曜・祝日も行けると嬉しいです
- 駐車場が狭い
- 冬期にトイレが利用できない
- 歩いて行ける範囲で遊べる場所がない など

10 子育て支援センターの利用について

(1) 子育て支援センターの休日の利用希望

問23 久慈駅東側にある子育て支援センターでは、現在、土曜の午後及び日曜日・祝日の終日を休業としています。これらの日の利用を希望しますか。(当てはまるものに○)

久慈駅東側にある子育て支援センターの、現在の休業日になっている土曜の午後及び日曜日・祝日の終日への利用希望は、「特に意見はない」が41.3%となっており、それ以外では「現在の開所日時でよい」が18.6%と最も高く、次いで「土曜日・日曜日・祝日の午前・午後とも利用したい」が15.6%、「日曜日・祝日の午前中も利用したい」が8.4%となっています。



【その他】

土曜日

○ぜひ日祝日もあればよいと思います。しかし、うちは末っ子がまだ利用できますが、上はもう大きいので利用できません。末っ子は行きたがりますが、残念です。

○プレイルームだけでも土日あけてほしい。

○月の2回ほど、土日祝日の開所日があってもいいと思う。代わりに平日休みでも良い。

○今は子供が大きくなり利用しませんが、小さいうちは日・祝も開いていて欲しかったです。

○土曜日の午後も利用したい

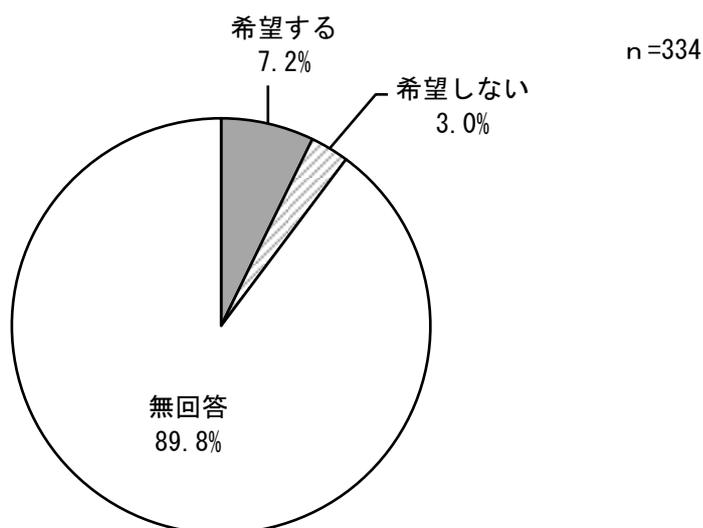
○利用したが楽しくない

11 こどもの預かりについて

(1) こども誰でも通園制度の利用希望

問24 現在、こども家庭庁で制度導入を検討している通称「こども誰でも通園制度」（就労等の保育所等の利用要件を満たさない保護者でも、月10時間程度、定期的にこどもを保育所等に通園させことができる制度）の利用を希望しますか。（当てはまるもの1つに○）

こども誰でも通園制度の利用希望は、「希望する」が7.2%、「希望しない」が3.0%となっています。

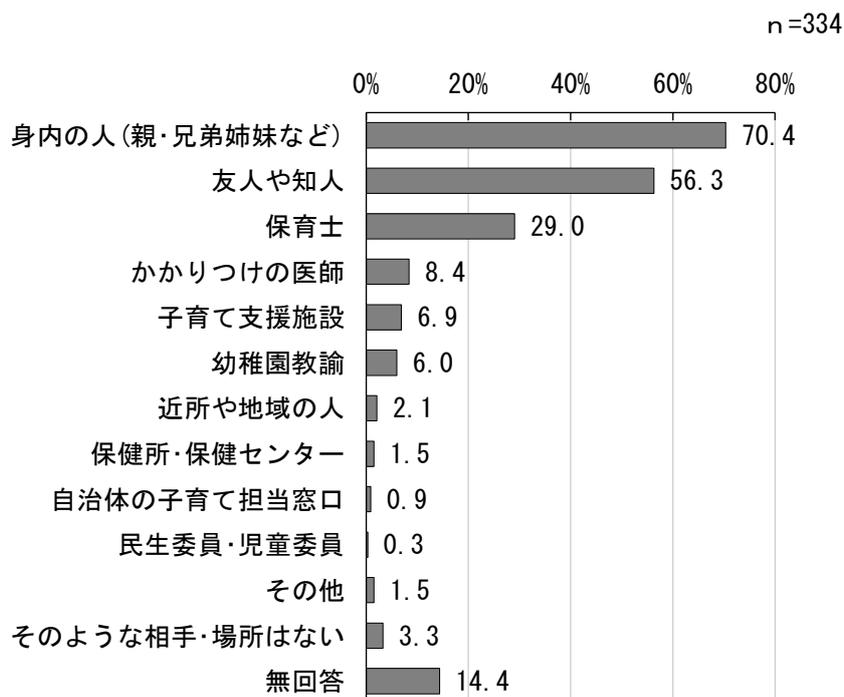


12 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子どものことや子育てについて気軽に相談できる相手・場所

問25 子どものことや子育てについて気軽に相談できる相手はどなた（場所はどこ）ですか。（当てはまるものすべてに○）

子どものことや子育てについて気軽に相談できる相手や場所は、「身内の人（親・兄弟姉妹など）」が70.4%と最も高く、次いで「友人や知人」が56.3%、「保育士」が29.0%となっています。



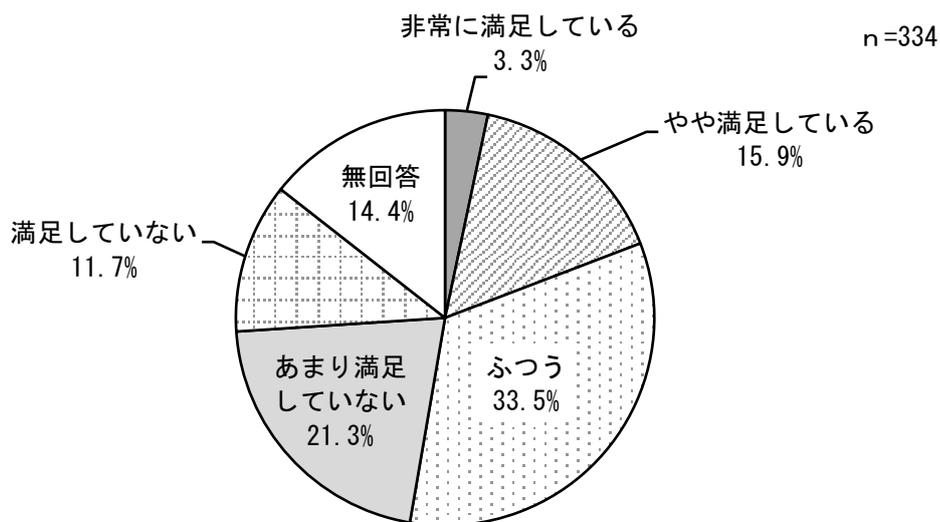
【その他】

配偶者／職場の人（同じ保育所）／幼稚園の他のママ
○あまり話せないかも

(2) 子育て環境や支援の満足度

問26 お住まいの地域における、子育て環境や支援への満足度についてお答えください。
(当てはまるもの1つに○)

居住地における子育て環境や支援の満足度は、「ふつう」が33.5%と最も高く、次いで「あまり満足していない」が21.3%、「やや満足している」が15.9%、「満足していない」が11.7%、「非常に満足している」が3.3%となっており、「非常に満足している」「やや満足している」を合わせた『満足している』は19.2%、「満足していない」「あまり満足していない」を合わせた『満足していない』は33.0%となっています。



13 さいごに

(1) 子育て環境や支援に関するご意見

問27 久慈市の教育・保育環境の充実など、子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、自由にご記入ください。

※自由意見については、別にまとめています

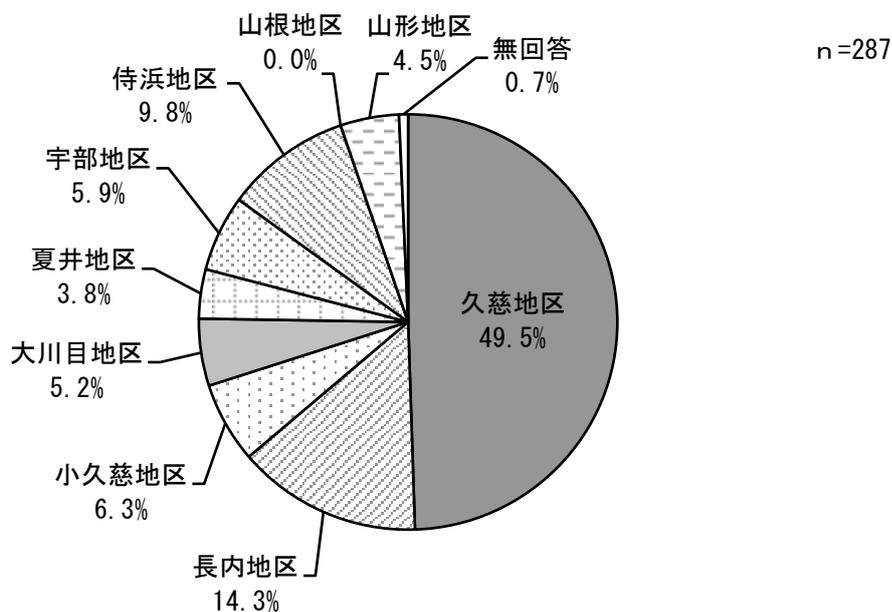
Ⅲ 就学児童のいる世帯の調査結果

1 お住まいの地域について

(1) 居住地区

問1 お住まいの地区をお答えください。(当てはまるもの1つに○)

回答者の居住地域は、「久慈地区」が49.5%と最も高く、次いで「長内地区」が14.3%、「侍浜地区」が9.8%、「小久慈地区」が6.3%、「宇部地区」が5.9%、「大川目地区」が5.2%、「山形地区」が4.5%、「夏井地区」が3.8%となっています。

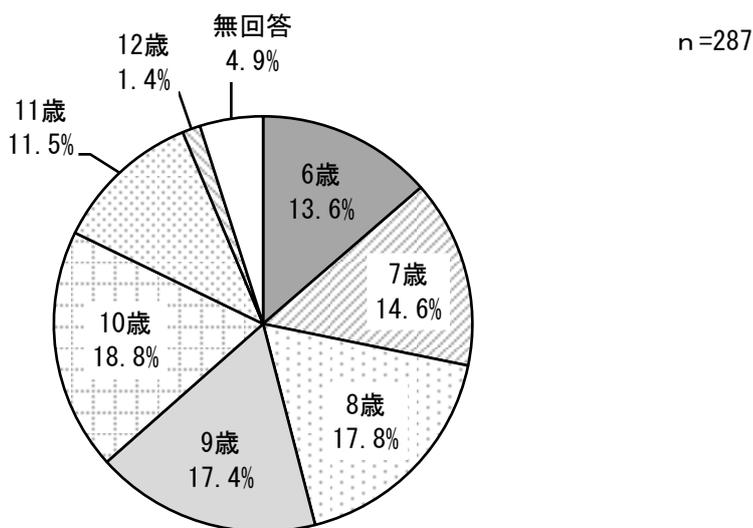


2 お子さんご家族の状況について

(1) お子さんの年齢

問2 宛名のお子さんの年齢（令和6年4月1日現在）をお答えください。（当てはまるもの1つに○）

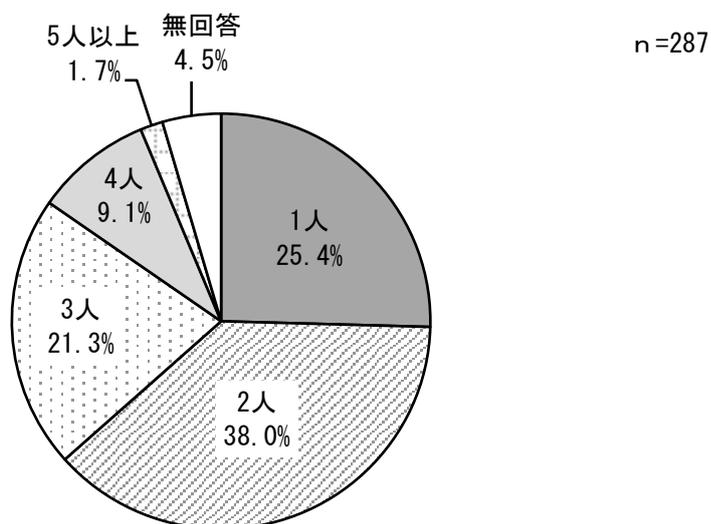
宛名の子どもの年齢は、「10歳」が18.8%と最も高く、次いで「8歳」が17.8%、「9歳」が17.4%、「7歳」が14.6%、「6歳」が13.6%、「11歳」が11.5%、「12歳」が1.4%となっています。



(2) お子さんのきょうだいの数

問3 宛名のお子さんのきょうだいの数（宛名のお子さんを含めた人数）をお答えください。
（当てはまるもの1つに○）

宛名の子どもさんのきょうだいの数は、「2人」が38.0%と最も高く、次いで「1人」が25.4%、「3人」が21.3%、「4人」が9.1%、「5人以上」が1.7%となっています。

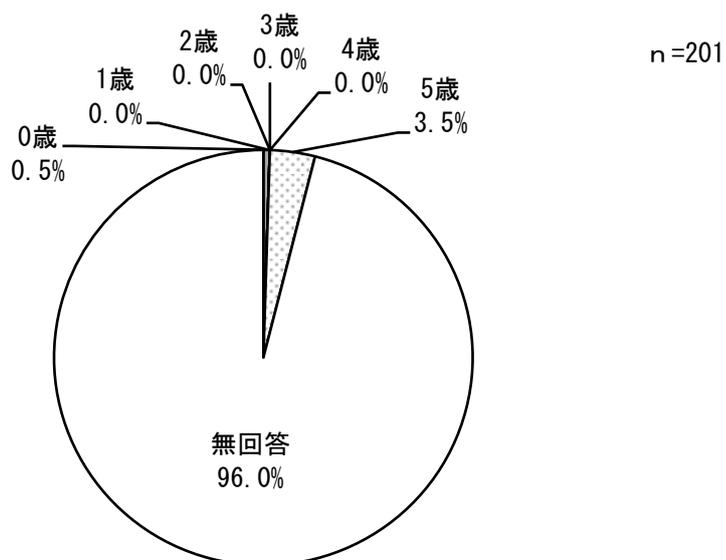


(3) 末子の年齢

【問3で「2～5」を選んだ方にうかがいます。】

問3-1 2人以上お子さんがいらっしゃる場合、末子の子の年齢（令和6年4月1日現在）をお答えください。（当てはまるもの1つに○）

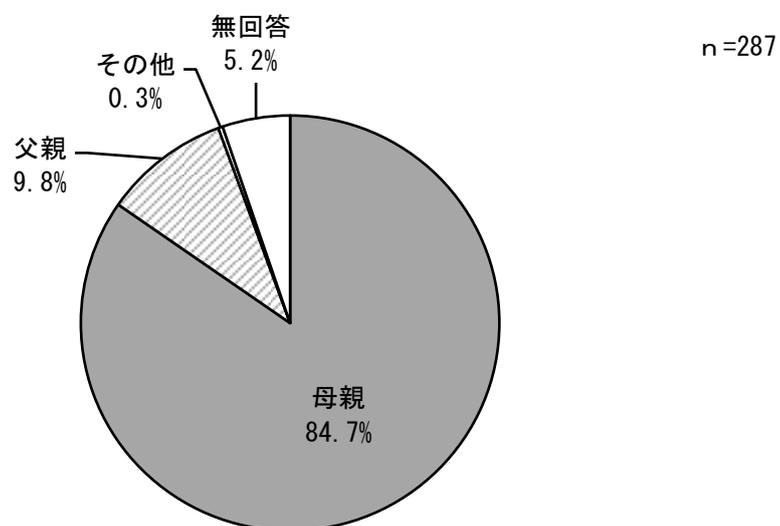
2人以上子どもがいる場合の末子の子の年齢は、「5歳」が3.5%、「0歳」が0.5%となっています。



(4) 回答者とお子さんの関係

問4 この調査にご回答いただく方はどなたですか。(当てはまるもの1つに○)

この調査の回答者は、「母親」が84.7%、「父親」が9.8%、「その他」が0.3%となっています。

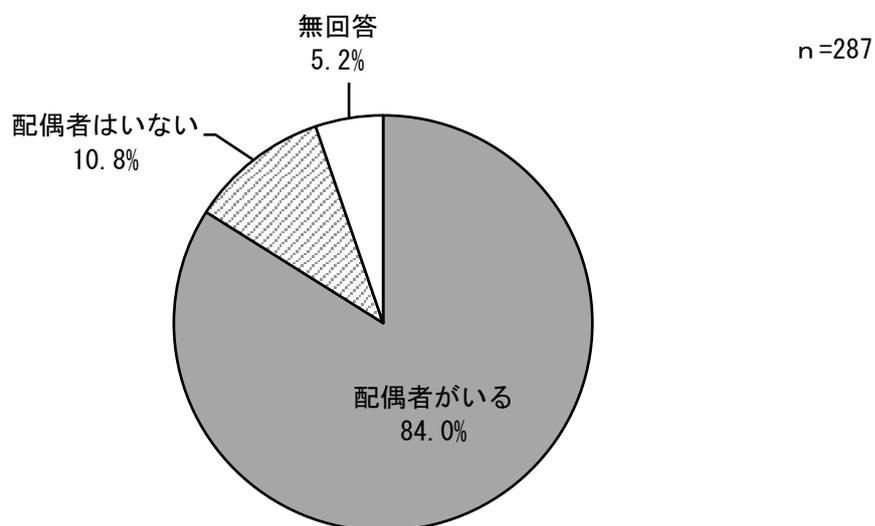


【その他】
祖母

(5) 回答者の配偶関係

問5 この調査にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。(当てはまるもの1つに○)

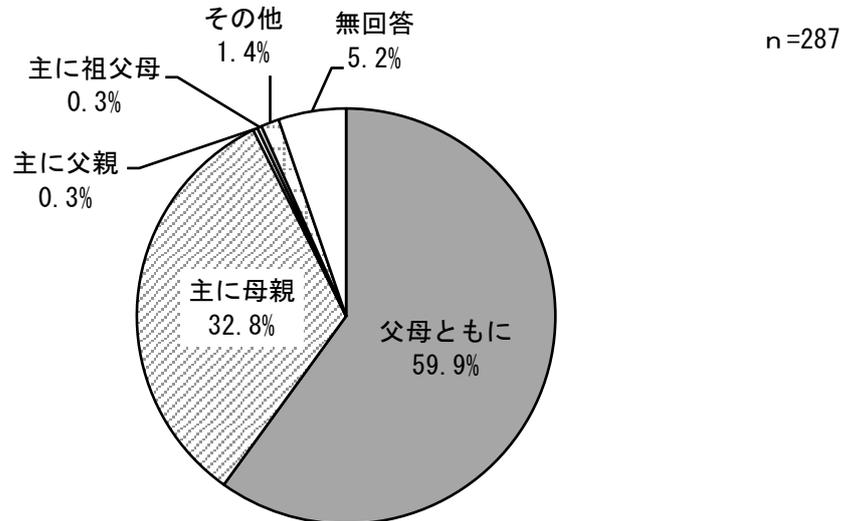
回答者の配偶関係は、「配偶者がいる」が84.0%、「配偶者はいない」が10.8%となっています。



(6) お子さんの子育てを主に行っている方

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方をお答えください。（当てはまるもの1つに○）

子育てを主に行っているのは、「父母ともに」が59.9%と最も高く、次いで「主に母親」が32.8%、「その他」が1.4%、「主に父親」「主に祖父母」がそれぞれ0.3%となっています。



【その他】

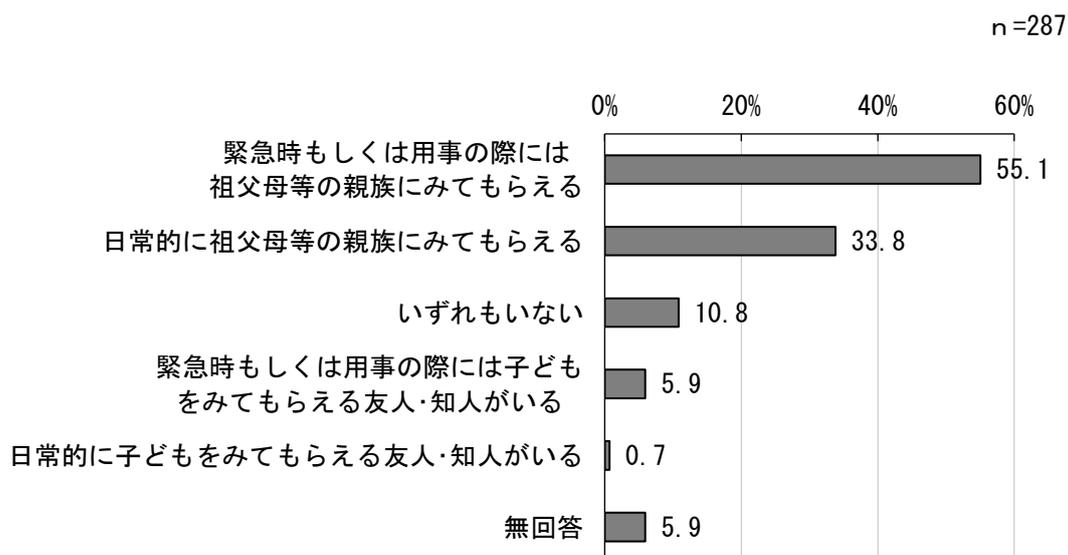
夫単身赴任中／母と祖父母／母親と祖母

3 子どもの育ちを巡る環境について

(1) お子さんをみてもらえる親族・知人の有無

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(当てはまるものすべてに○)

日頃、宛名の子どもをみてもらえる親族・知人の有無は、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が55.1%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が33.8%、「いずれもしない」が10.8%となっています。

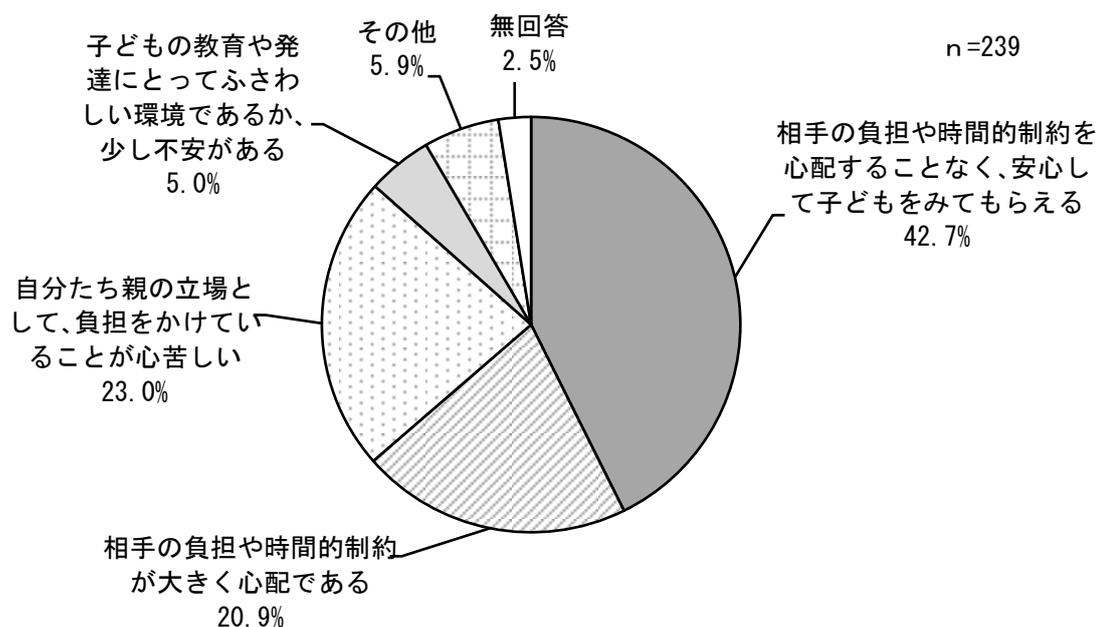


(2) お子さんをみてもらっている状況

【問7で「1～4」を選んだ方にうかがいます。】

問7-1 親族や知人（お相手）にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（当てはまるもの1つに○）

親族や知人（お相手）に子どもをみてもらっている状況については、「相手の負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が42.7%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が23.0%、「相手の負担や時間的制約が大きく心配である」が20.9%となっています。



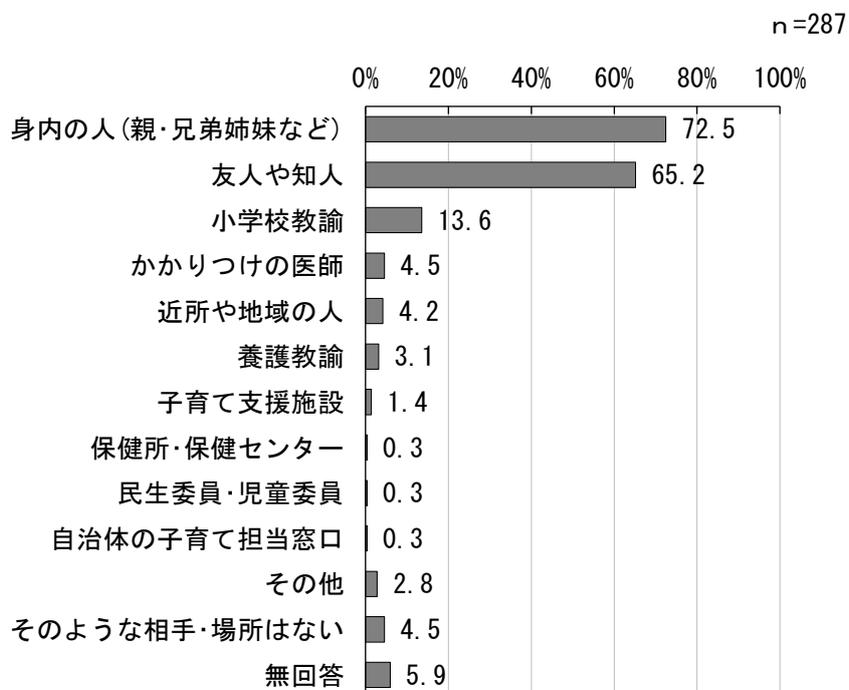
【その他】

- そんなに頼りにしないようにしている。
- どちらの祖父母も仕事をしているため、本当に急用などの時以外は頼まない、頼まない
- 近場に親族はいない
- 祖母も仕事をしているので、土曜日はわたしが休み、日曜日は祖母が仕事が休みとみれるほうがみていて、他にになにかあった時は祖母は仕事が忙しいので負担をかけないようにしています。
- 毒親なので、見てもらっているとはいえ非がなくとも怒られていることが日頃心配な状態。
- 病気中のため、あまりたのめない

(3) 子どものことや子育てについて気軽に相談できる相手・場所

問8 子どものことや子育てについて気軽に相談できる相手・場所は誰（どこ）ですか。（当てはまるものすべてに○）

子どものことや子育てについて気軽に相談できる相手や場所は、「身内の人（親・兄弟姉妹など）」が72.5%と最も高く、次いで「友人や知人」が65.2%、「小学校教諭」が13.6%となっています。



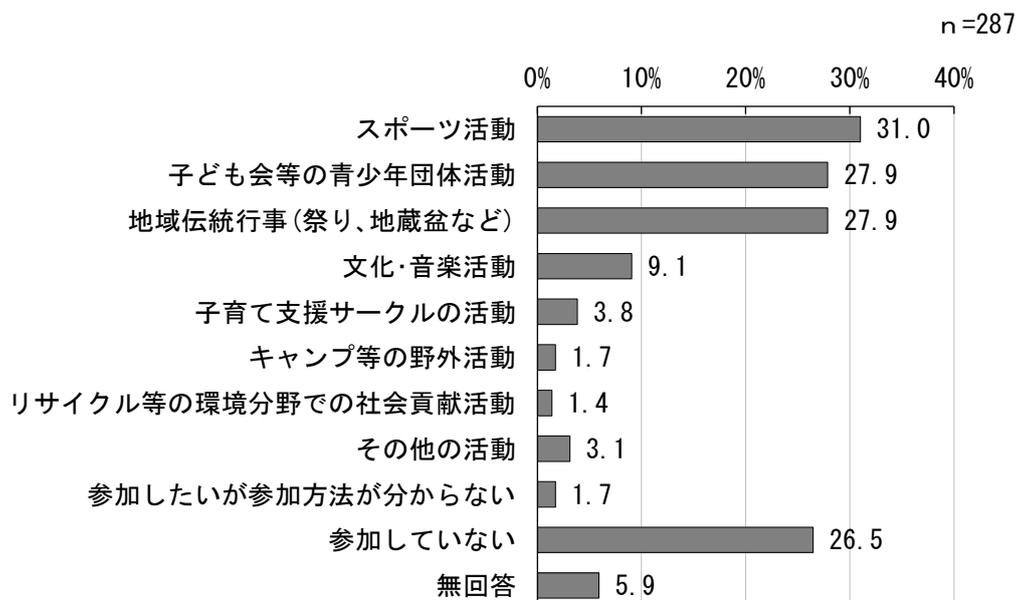
【その他】

スクールカウンセラー／学童保育所／職場の同僚／同僚／放課後デイサービスの職員

(4) 地域の催しへの参加の有無

問9 お子さんは次のような地域での催しへ参加していますか。(当てはまるものすべてに○)

地域での催しへの子どもの参加の有無は、「スポーツ活動」が31.0%と最も高く、次いで「子ども会等の青少年団体活動」「地域伝統行事（祭り、地蔵盆など）」がそれぞれ27.9%、「参加していない」が26.5%となっています。



【その他の活動】

ゴミ清掃／学童保育所の行事／放課後等デイサービス

○県北青少年の家での行事に参加している

○地区の早朝ゴミ拾い

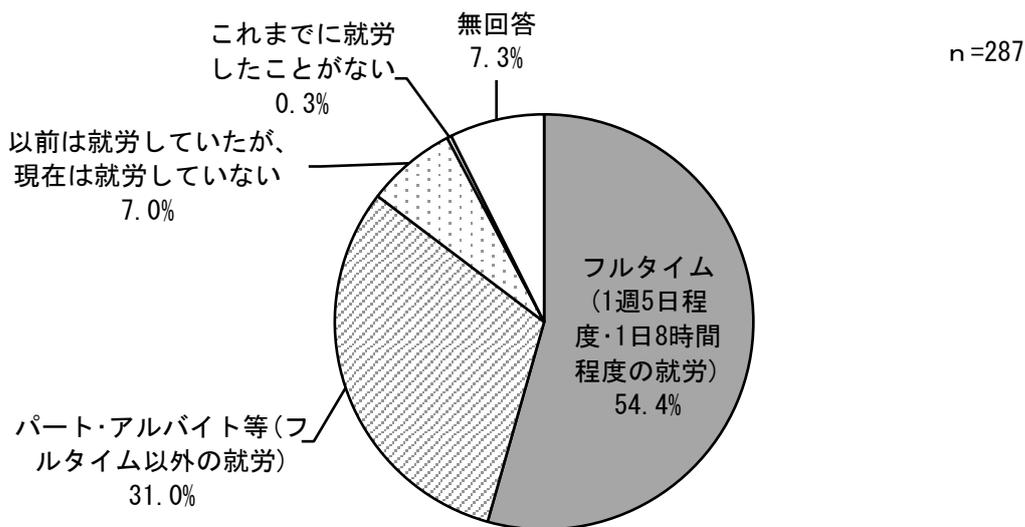
○長期休暇中の子ども教室への参加

4 保護者の就労状況について

(1) 母親の就労形態

問10 就労形態についてお答えください。(当てはまるもの1つに○)

母親の就労形態は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が54.4%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労）」が31.0%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が7.0%、「これまでに就労したことがない」が0.3%となっています。

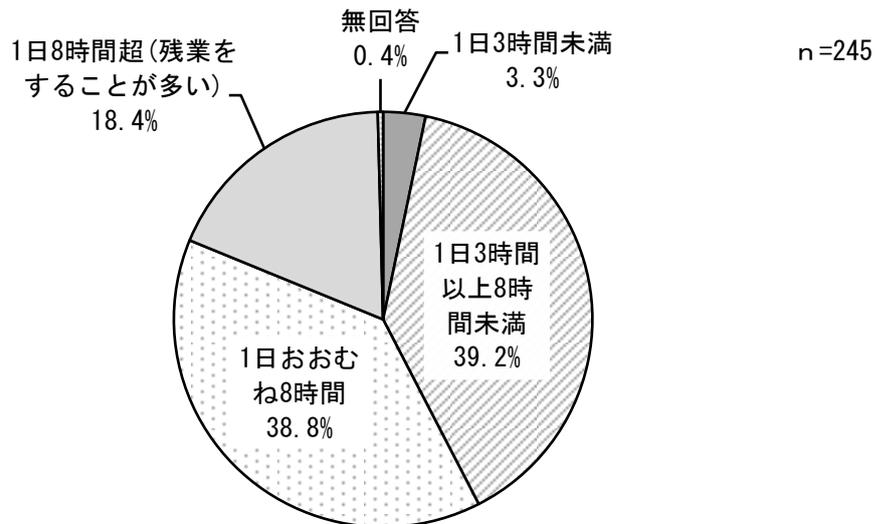


(2) 母親の就労時間のパターン

【問10で「1～2」を選んだ方にうかがいます。】

問10-1 普段の就労時間について、最も多いパターンをお答えください。(当てはまるもの1つに○)

普段の就労時間で最も多いパターンは、「1日3時間以上8時間未満」が39.2%と最も高く、次いで「1日おおむね8時間」が38.8%、「1日8時間超(残業をすることが多い)」が18.4%、「1日3時間未満」が3.3%となっています。

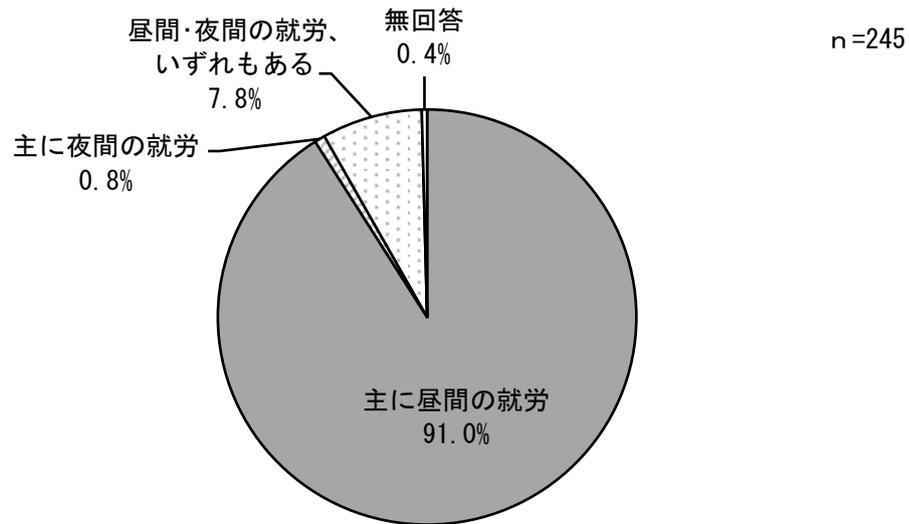


(3) 母親の普段の就労時間帯

【問10で「1～2」を選んだ方にうかがいます。】

問10-2 普段の就労時間帯について、最も多いパターンをお答えください。(当てはまるもの1つに○)

普段の就労時間帯で最も多いパターンは、「主に昼間の就労」が91.0%と最も高く、次いで「昼間・夜間の就労、いずれもある」が7.8%、「主に夜間の就労」が0.8%となっています。

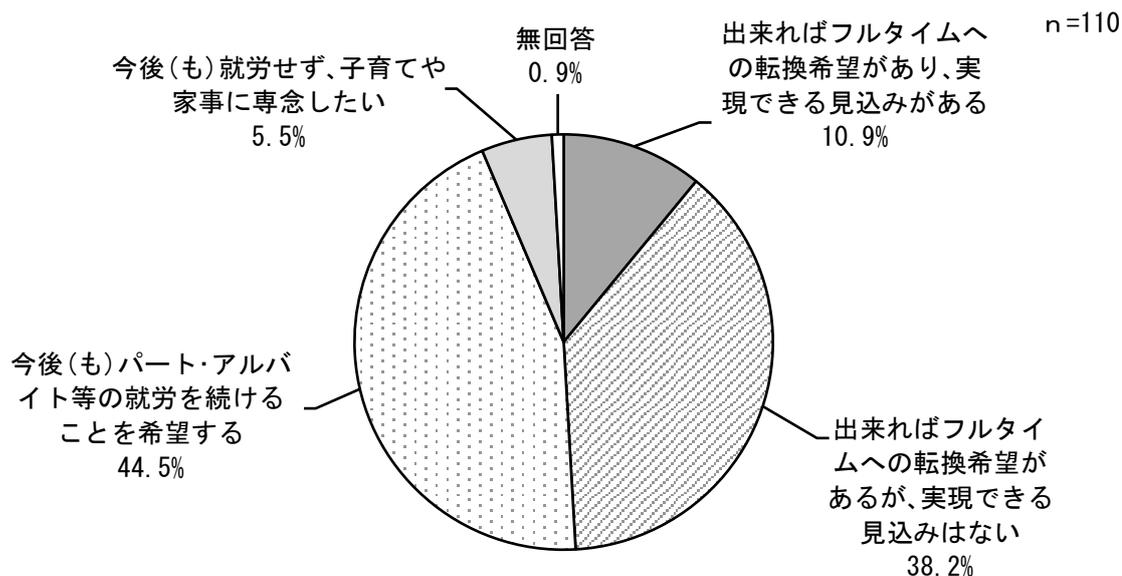


(4) 母親の就労時間の転換

【問10で「2～4」を選んだ方にうかがいます。】

問10-3 今後、フルタイム就労への転換を希望されますか。(当てはまるもの1つに○)

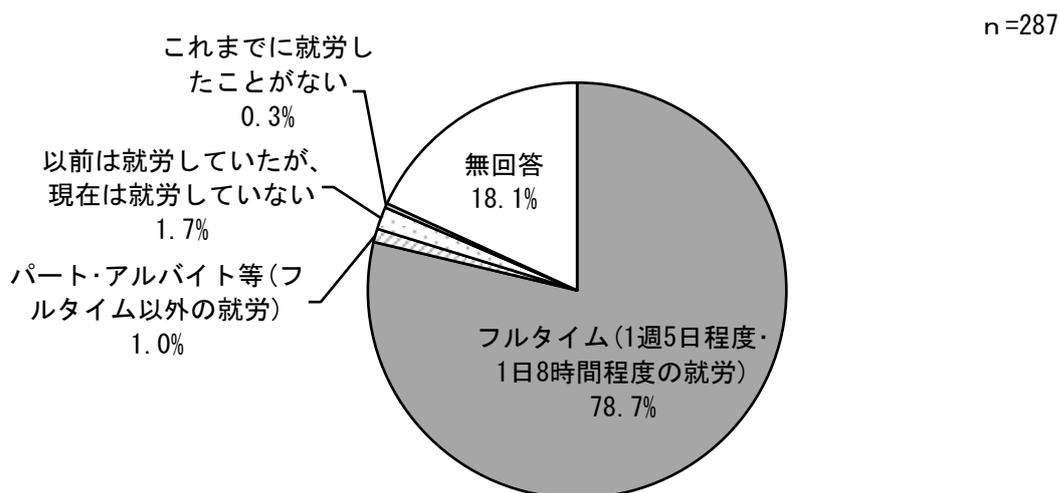
今後のフルタイム就労への転換希望は、「今後(も)パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する」が44.5%と最も高く、次いで「出来ればフルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みはない」が38.2%、「出来ればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が10.9%、「今後(も)就労せず、子育てや家事に専念したい」が5.5%となっています。



(5) 父親の就労形態

問11 就労形態についてお答えください。(当てはまるもの1つに○)

父親の就労形態は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が78.7%と最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が1.7%、「パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労）」が1.0%、「これまで就労したことがない」が0.3%となっています。

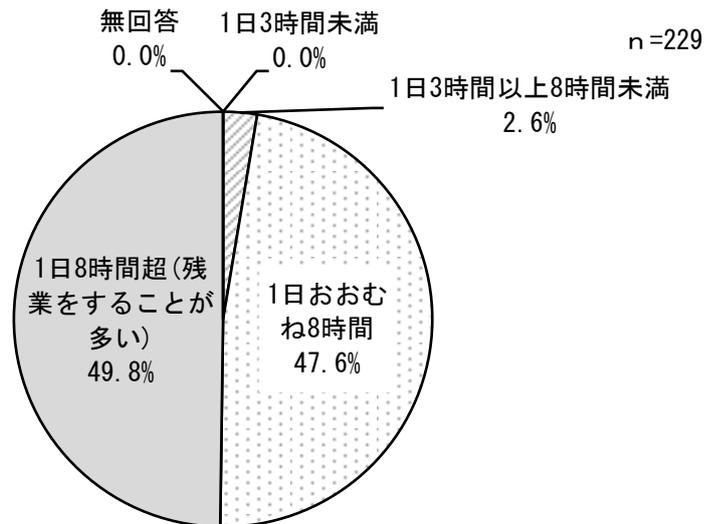


(6) 父親の就労時間のパターン

【問11で「1～2」を選んだ方にうかがいます。】

問11-1 普段の就労時間について、最も多いパターンをお答えください。(当てはまるもの1つに○)

普段の就労時間で最も多いパターンは、「1日8時間超(残業をすることが多い)」が49.8%と最も高く、次いで「1日おおむね8時間」が47.6%、「1日3時間以上8時間未満」が2.6%となっています。

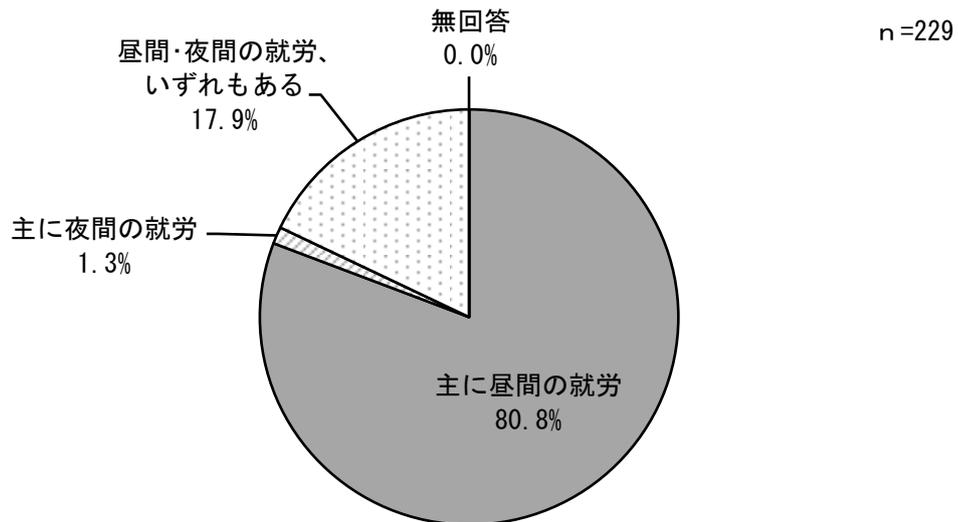


(7) 父親の普段の就労時間帯

【問11で「1～2」を選んだ方にうかがいます。】

問11-2 普段の就労時間帯について、最も多いパターンをお答えください。(当てはまるもの1つに○)

普段の就労時間帯で最も多いパターンは、「主に昼間の就労」が80.8%と最も高く、次いで「昼間・夜間の就労いずれもある」が17.9%、「主に夜間の就労」が1.3%となっています。

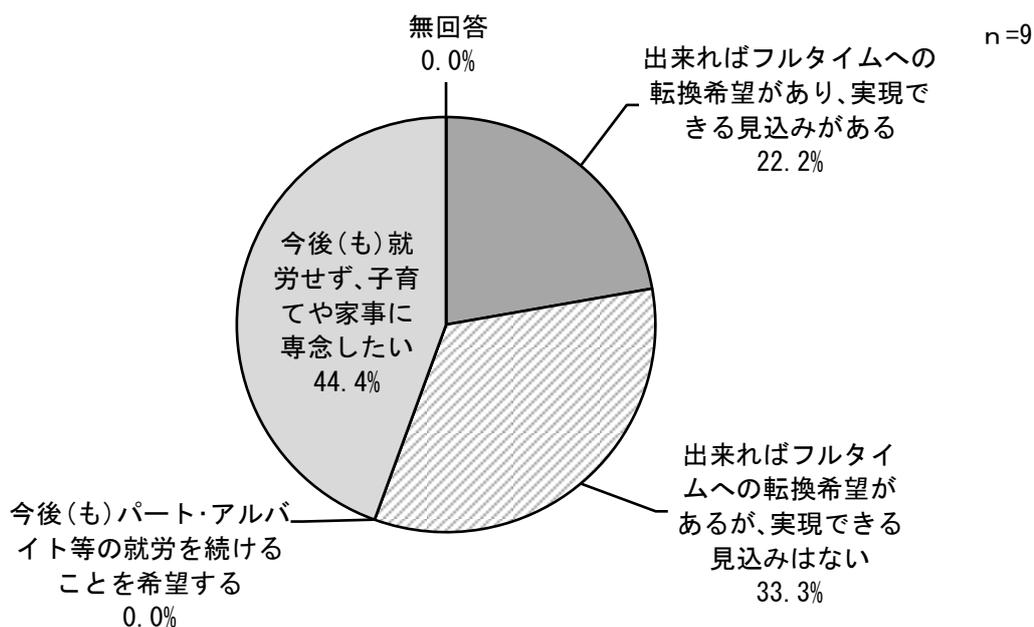


(8) 父親の就労時間の転換

【問11で「2～4」を選んだ方にうかがいます。】

問11-3 今後、フルタイム就労への転換を希望されますか。(当てはまるもの1つに○)

今後のフルタイム就労への転換希望は、「今後(も)就労せず、子育てや家事に専念したい」が44.4%と最も高く、次いで「出来ればフルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みはない」が33.3%、「出来ればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が22.2%となっています。

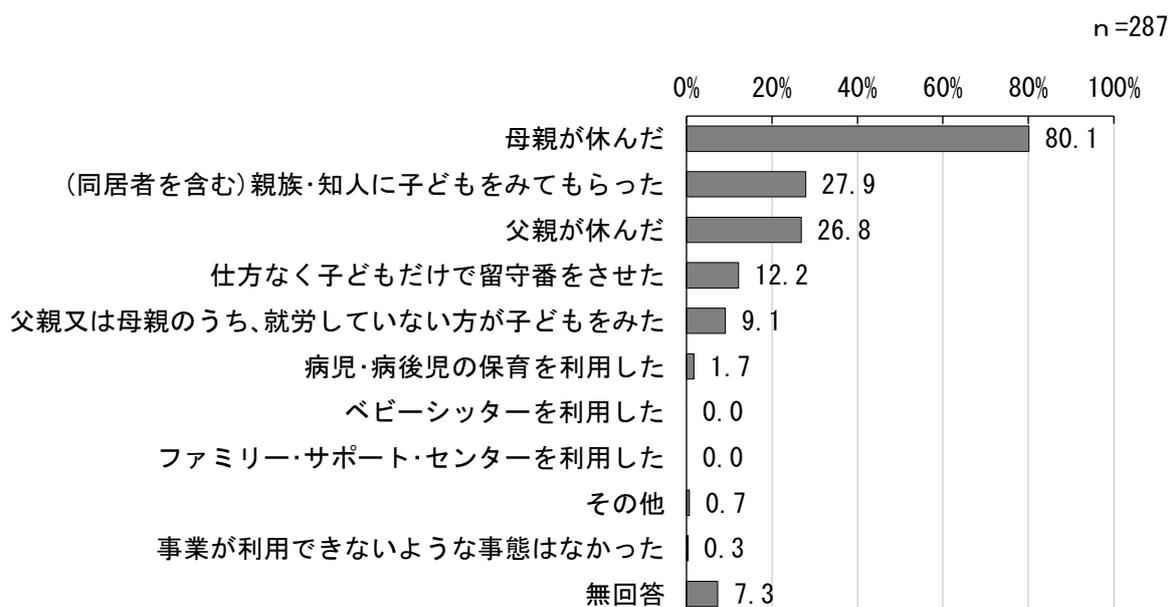


5 お子さんの病気やけがの際の対応について

(1) お子さんが病気やけがの際行った対処方法

問12 宛名のお子さんが病気やけがの際、この1年間に行った対処方法についてお答えください。(当てはまるものすべてに○)

子どもが病気やけがの際、この1年間に行った対処方法は、「母親が休んだ」が80.1%と最も高く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が27.9%、「父親が休んだ」が26.8%となっています。



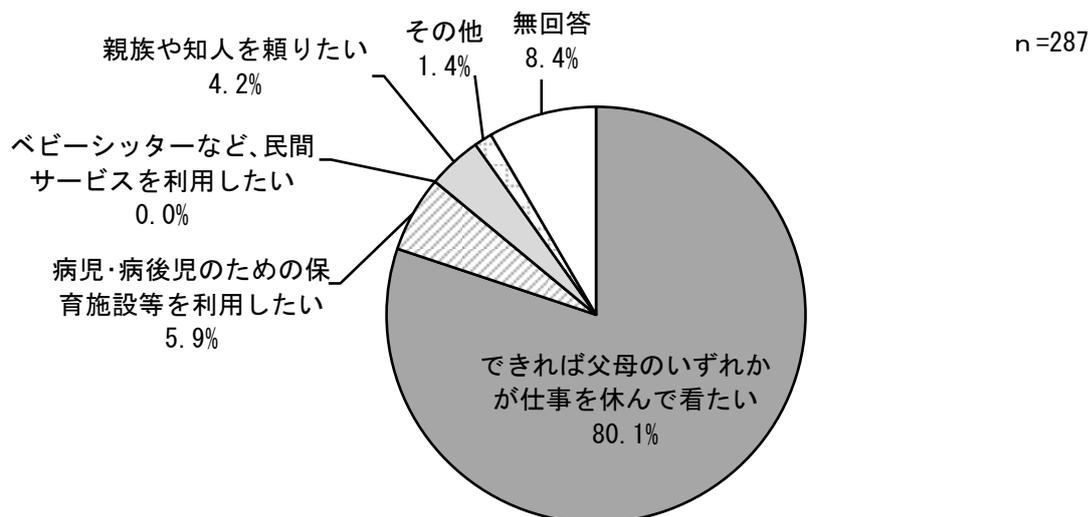
【その他】

- テレワークをした
- 母親とは離婚、父親は死亡

(2) お子さんが病気やけがの際に希望する対応

問13 宛名のお子さんが病気やけがの際、どのように対応することを希望しますか。(当てはまるもの1つに○)

子どもが病気やけがの際に希望する対応は、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」が80.1%と最も高く、次いで「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」が5.9%、「親族や知人を頼りたい」が4.2%となっています。



【その他】

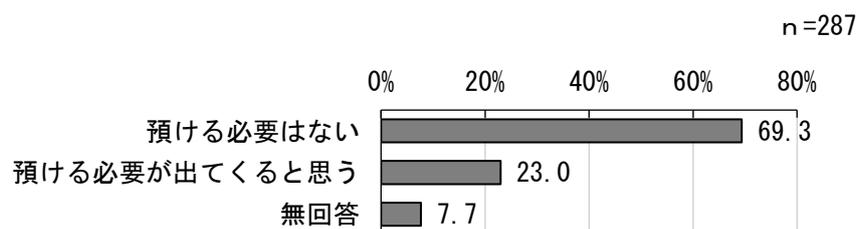
- 祖父、祖母がみている
- 当日でも対応してくれる場所が欲しい
- 病気の内容?にもよるかと思います

6 お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

(1) 保護者が用事の際お子さんを預ける必要性への意思

問14 今後、保護者の用事（冠婚葬祭や家族の育児疲れ、病気等）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外に預ける必要が出てくると思いませんか。（当てはまるものすべてに○）

今後、保護者の用事の際子どもを泊りがけで家族以外に預ける必要性については、「預ける必要はない」が69.3%、「預ける必要が出てくると思う」が23.0%となっています。

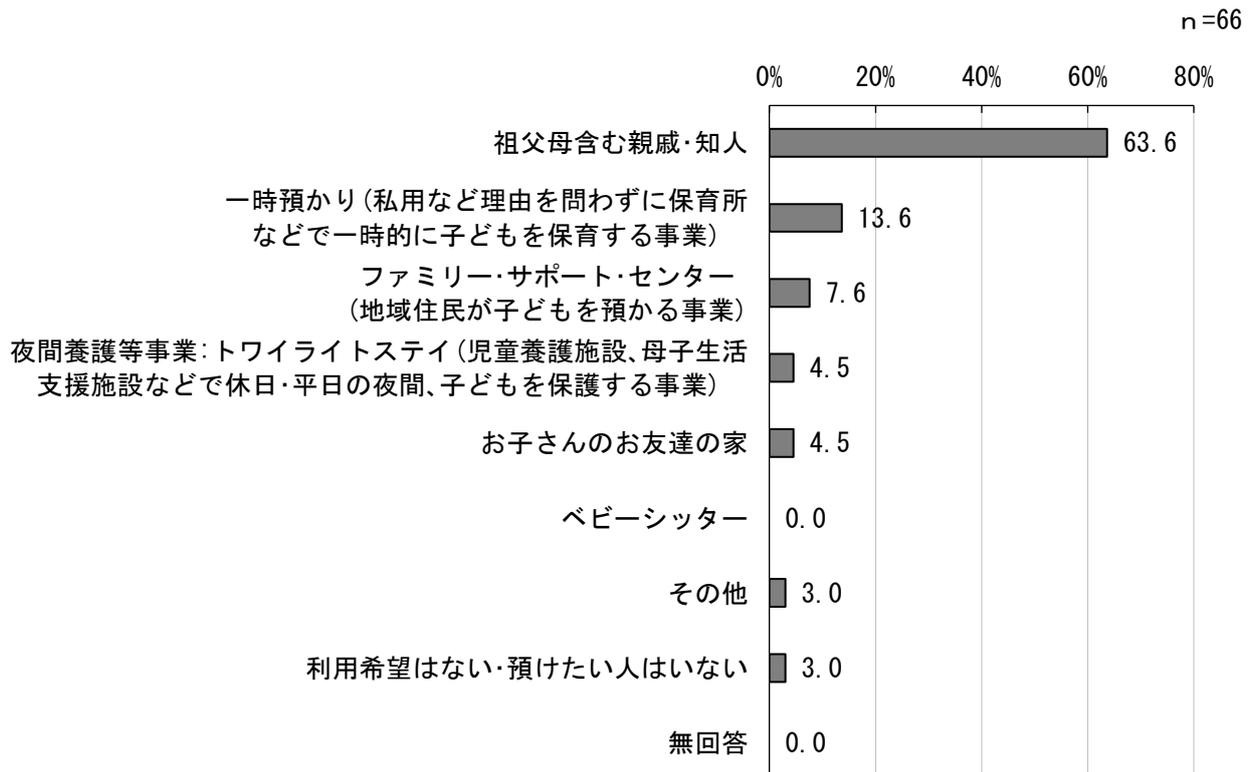


(2) お子さんを預ける際に利用したい事業

【問14で「1」を選んだ方にうかがいます。】

問14-1 宛名のお子さんを家族以外に預ける場合は、どの事業を利用(だれに)したいと思いますか。(最も当てはまるもの1つに○)

子どもを家族以外に預ける際に利用したい預け先は、「祖父母含む親戚・知人」が63.6%と最も高く、次いで「一時預かり(私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)」が13.6%、「ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)」が7.6%となっています。



【その他】

記入無し

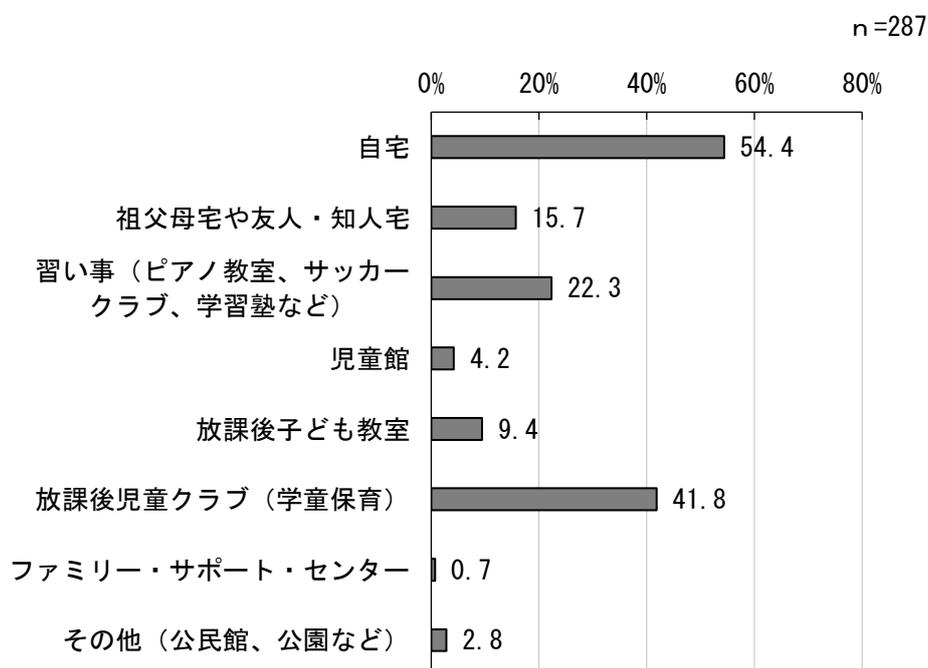
7 放課後の過ごし方について

(1) 放課後過ごさせたい場所

問15 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。または、過ごしていましたか。（低学年・高学年のそれぞれ、最も当てはまるもの3つに○）

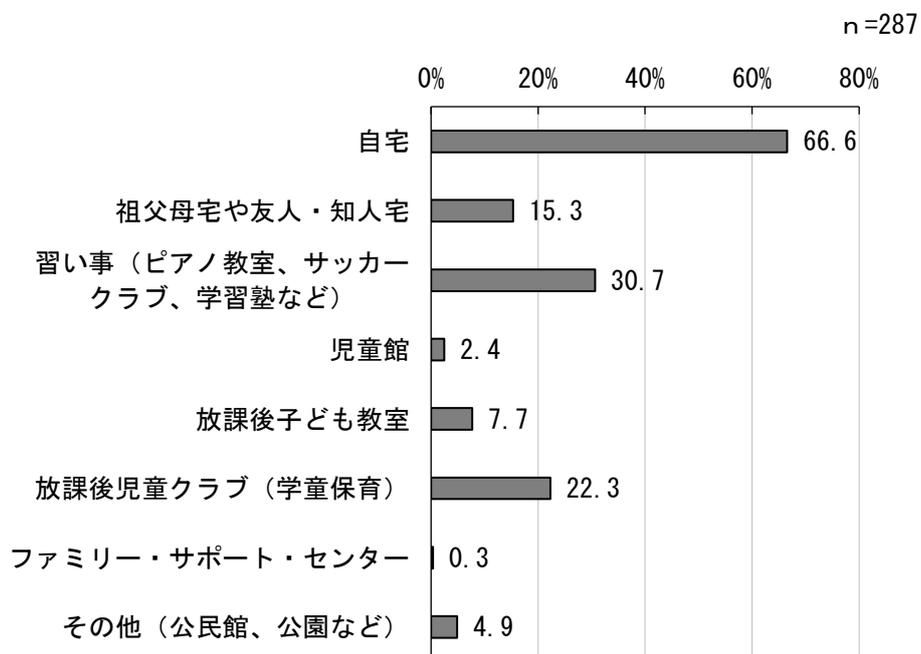
【1～3年生】

放課後過ごさせたい、または過ごしていた場所は、「自宅」が54.4%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ（学童保育）」が41.8%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が22.3%となっています。



【4～6年生】

放課後過ごさせたい、または過ごしていた場所は、「自宅」が66.6%と最も高く。次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が30.7%、「放課後児童クラブ（学童保育）」が22.3%となっています。



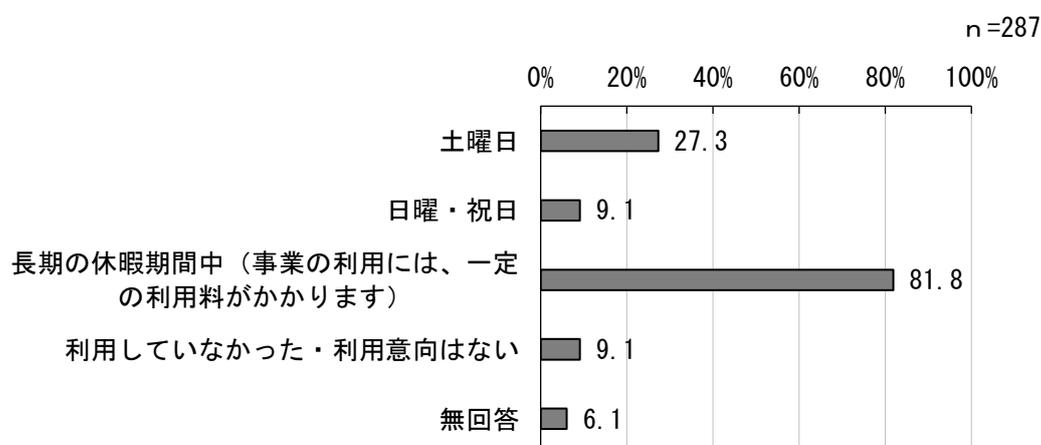
(2) 休日の放課後児童クラブの利用有無

【問15で「6」を選んだ方にうかがいます。】

問15-1 宛名のお子さんについて、土曜日、日曜・祝日、長期の休暇期間中に、放課後児童クラブの利用を今後希望しますか。または、過去に利用していましたか。(低学年・高学年のそれぞれ当てはまるものすべてに○)

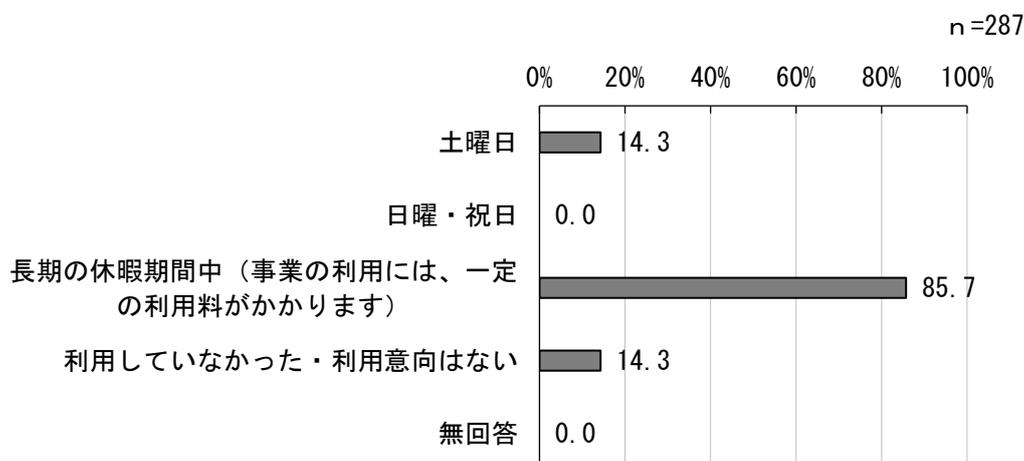
【1～3年生】

土曜日、日曜・祝日、長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用意向、また利用していたかについては、「長期の休暇期間中（事業の利用には、一定の利用料がかかります）」が81.8%と最も高く、次いで「土曜日」が27.3%、「日曜・祝日」「利用していなかった・利用意向はない」がそれぞれ9.1%となっています。



【4～6年生】

土曜日、日曜・祝日、長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用意向、また利用していたかについては、「長期の休暇期間中（事業の利用には、一定の利用料がかかります）」が85.7%と最も高く、次いで「土曜日」「利用していなかった・利用意向はない」がそれぞれ14.3%となっています。

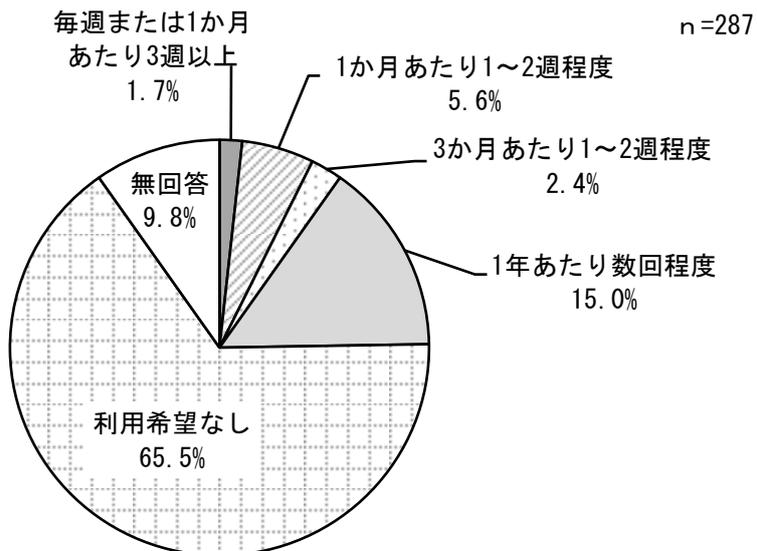


8 小学生の日曜・祝日保育について

(1) 日曜・祝日保育の利用頻度の希望

問16 日曜・祝日保育について、どの程度の利用を希望しますか。(当てはまるもの1つに○)

日曜・祝日保育についての利用頻度の希望は、「利用希望なし」が65.5%と最も高く、次いで「1年あたり数回程度」が15.0%、「1か月あたり1～2週程度」が5.6%となっています。



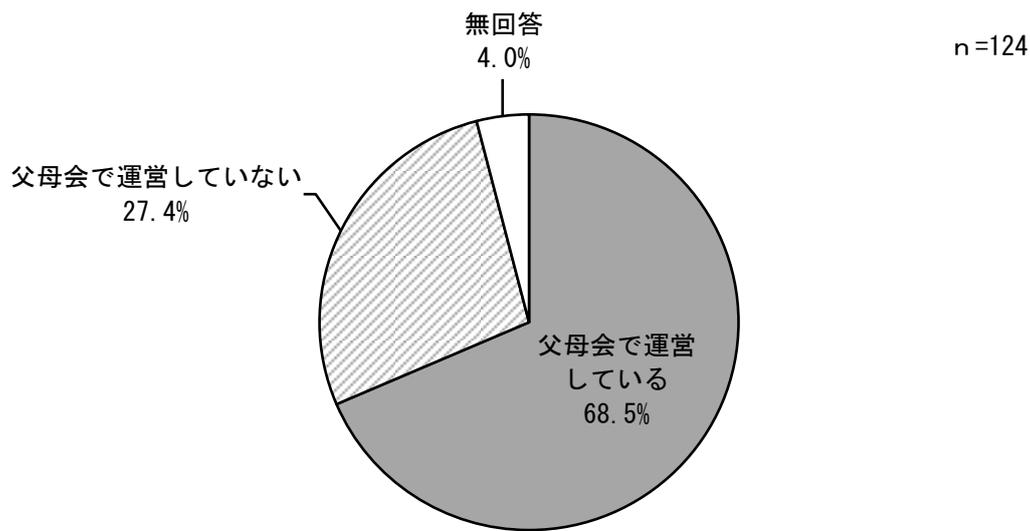
9 放課後児童クラブ（学童）の父母会運営について

（1）放課後児童クラブの父母会運営の有無

【問15で「6」を選んだ方についてうかがいます。】

問17 宛名のお子さんが入所している放課後児童クラブの運営は、父母会（保護者による組織）で運営していますか。（当てはまるもの1つに○）

子どもが入所している放課後児童クラブの父母会（保護者による組織）運営の有無は、「父母会で運営している」が68.5%、「父母会で運営していない」が27.4%となっています。

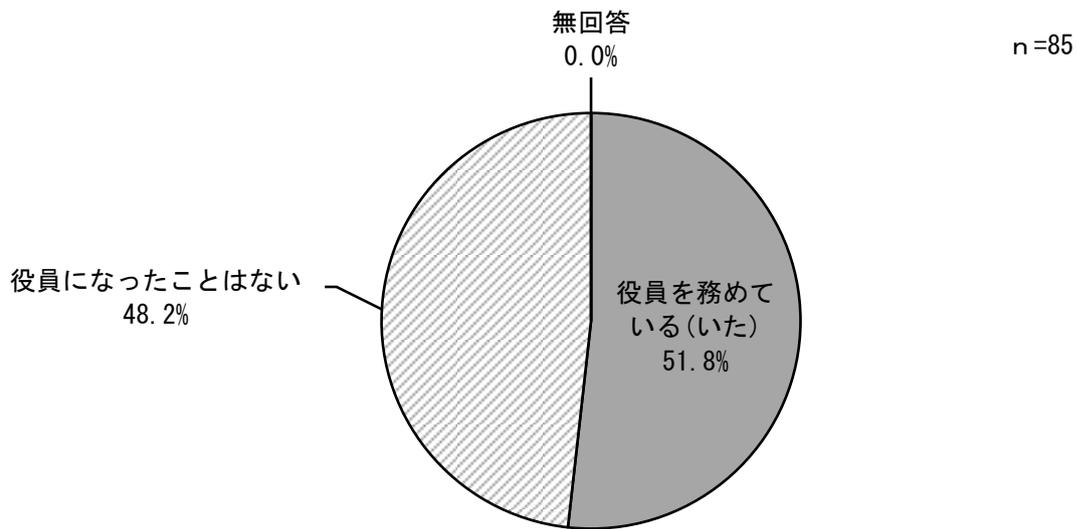


(2) 父母会の役員について

【問17で「1」を選んだ方についてうかがいます。】

問18 現在、または過去に父母会（保護者による組織）の役員を務めていましたか。（当てはまるもの1つに○）

現在、または過去に父母会（保護者による組織）の役員を務めていたかについては、「役員を務めている（いた）」が51.8%、「役員になったことはない」が48.2%となっています。

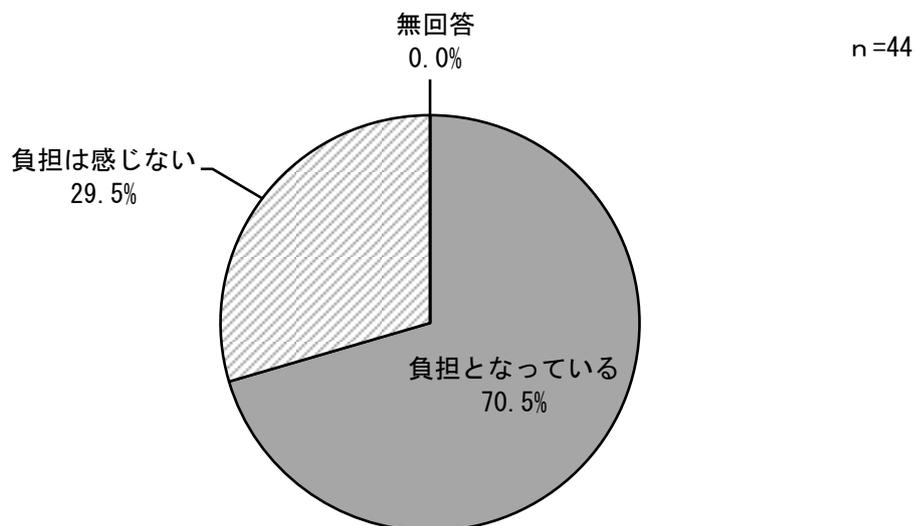


(3) 父母会で児童クラブを運営する事への負担

【問18で「1」を選んだ方についてうかがいます。】

問19 父母会（保護者による組織）で放課後児童クラブを運営することは負担となっていますか。（当てはまるもの1つに○）

父母会（保護者による組織）で放課後児童クラブを運営する事への負担については、「負担となっている」が70.5%、「負担は感じない」が29.5%となっています。

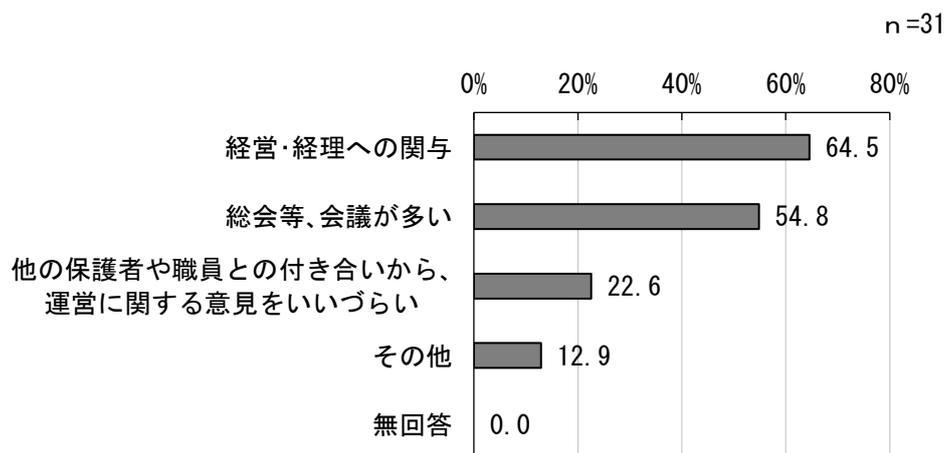


(4) 父母会運営で負担があること

【問19で「1」を選んだ方についてうかがいます。】

問20 父母会（保護者による組織）運営でどのようなことが負担となっていますか。（当てはまるものすべてに○）

父母会（保護者による組織）運営で負担となることは、「経営・経理への関与」が64.5%と最も高く、次いで「総会等、会議が多い」が54.8%、「他の保護者や職員との付き合いから、運営に関する意見をいづらい」が22.6%となっています。



【その他】

○学校や地域の役員の外に学童の役員もやらなくてはいけないのが負担

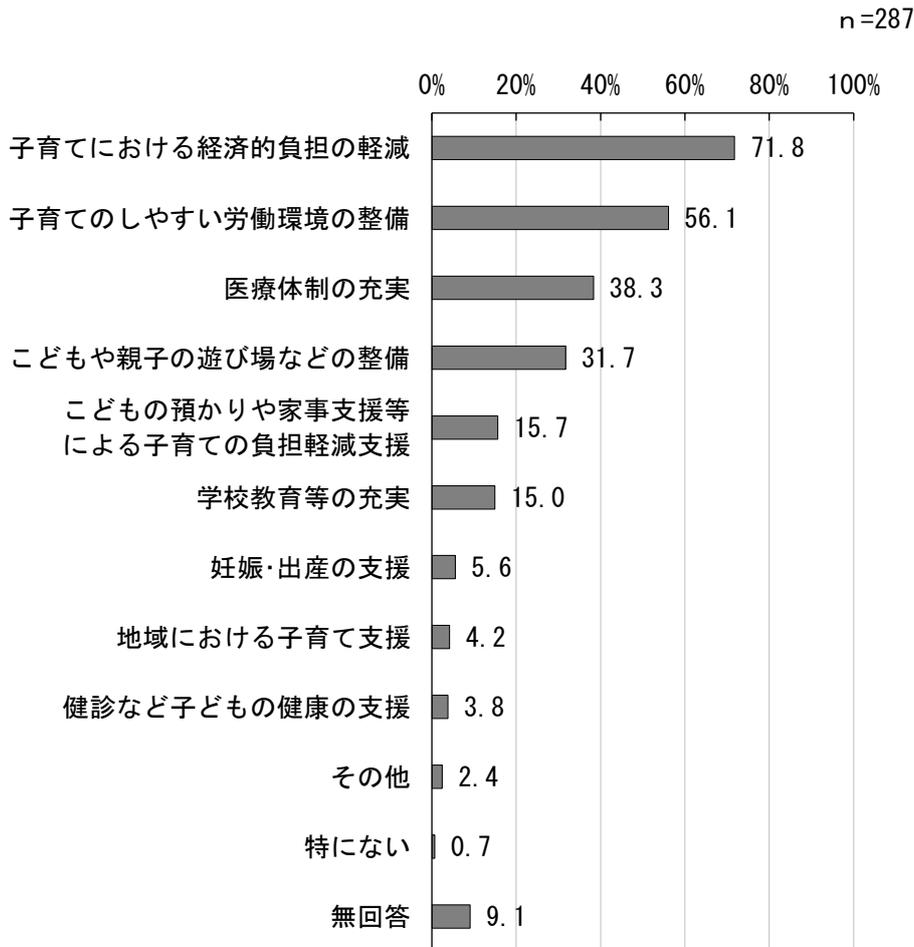
○就労している為に学童利用しているのにも関わらず、経理関係の仕事で平日の日中に銀行や公共機関への手続きが多々あり、その度に休暇をもらい働く事に負担と疑問を感じていた。父母会等の民間運営ではなく公的な運営を望みます。保育料も適正なものかと常々感じています。

10 子育て環境全般への評価や意向

(1) 望ましい子育て支援施策

問21 あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。(最も当てはまるもの3つに○)

望ましい子育て支援施策は、「子育てにおける経済的負担の軽減」が71.8%と最も高く、次いで「子育てのしやすい労働環境の整備」が56.1%、「医療体制の充実」が38.3%となっています。



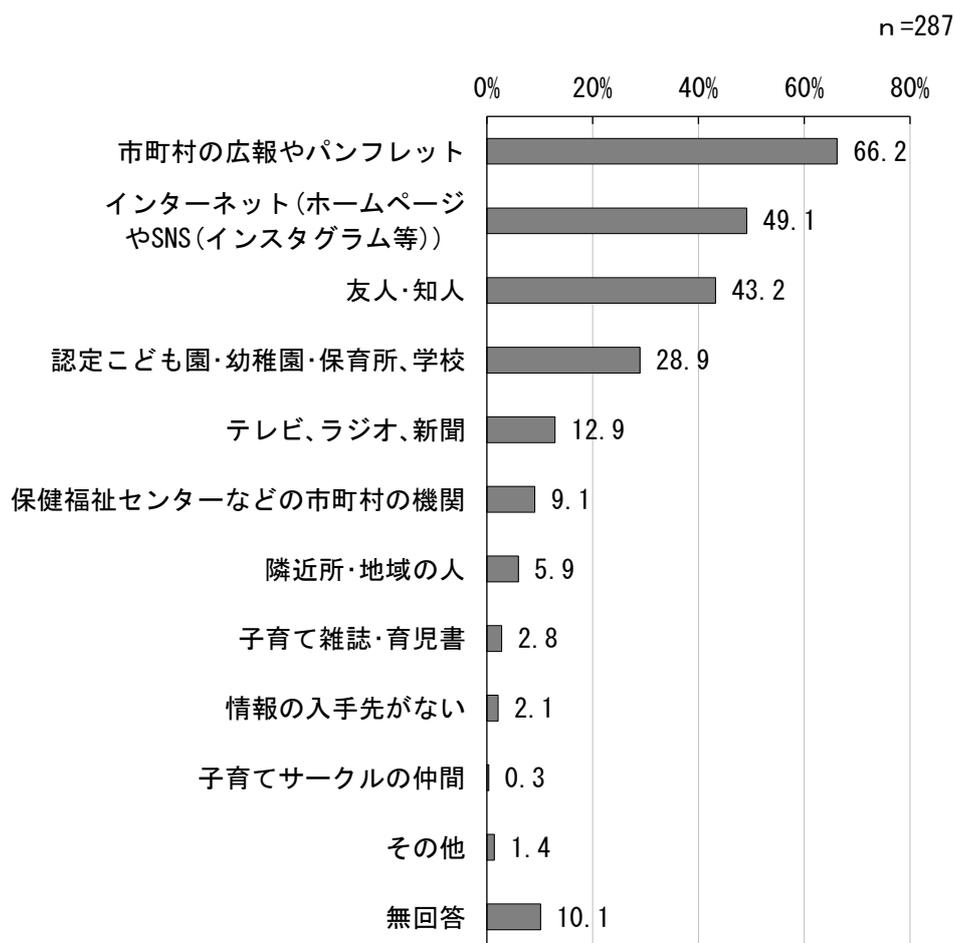
【その他】

- 医療施設、本当に 充実させてほしい。安心して住めない
- 一番頼りたいところは、夫や親など家族の協力。みんなでやるという意識の醸成を期待します。
- 給食費無料、医療費無料の所得制限無し
- 障がいのある児童の発達支援や療育の充実と放課後デイなど施設への補助と支援
- 職場の理解 休みたくて休んでいるわけではなく、子供が休まなければならないので休んだら以前の職場で次回更新出来ないと言われた。
- 不登校になった時の支援

(2) 子育てに必要な情報の入手方法

問2 2 子育てに必要な施策などの情報をどのように入手されていますか。(当てはまるものすべてに○)

子育てに必要な情報の入手方法は、「市町村の広報やパンフレット」が66.2%と最も高く、次いで「インターネット(ホームページやSNS(インスタグラム))」が49.1%、「友人・知人」が43.2%となっています。



【その他】

学童保育所／放課後デイからの情報

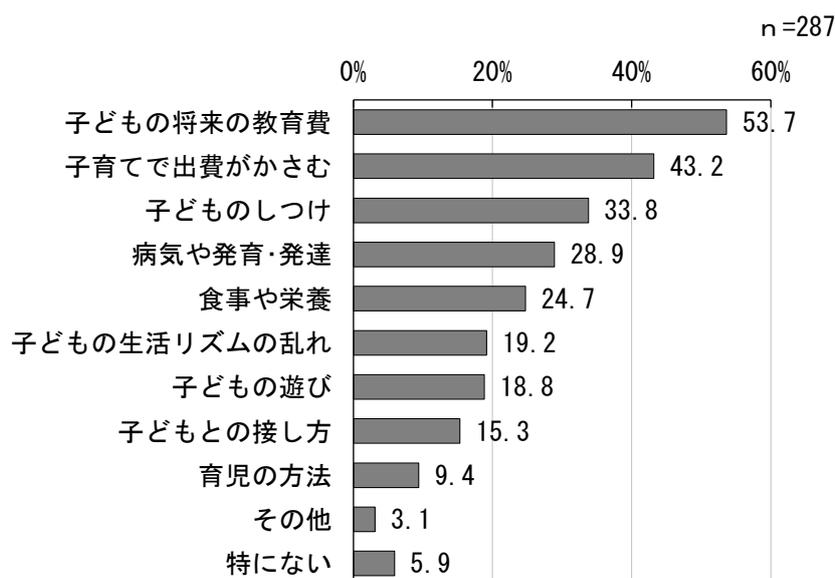
11 子育ての不安や負担について

(2) 子育てに関する悩み

問23 お子さんを育てていて、日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。(当てはまるものすべてに○)

【お子さんのこと】

子育てに関する悩みは、「子供の将来の教育費」が53.7%と最も高く、「子育てで出費がかさむ」が43.2%、「子どものしつけ」が33.8%となっています。



【その他】

教育／不登校／友人関係

○医療機関の体制が悪い。子供の遊び場が少ない。久慈市の何も変わっていないこの状況に不安を感じる。道の駅いわて北三陸に公園などできたのは、嬉しいですが、すぐ飽きます。もう少し他県など参考にしてみてもいいでしょうか？

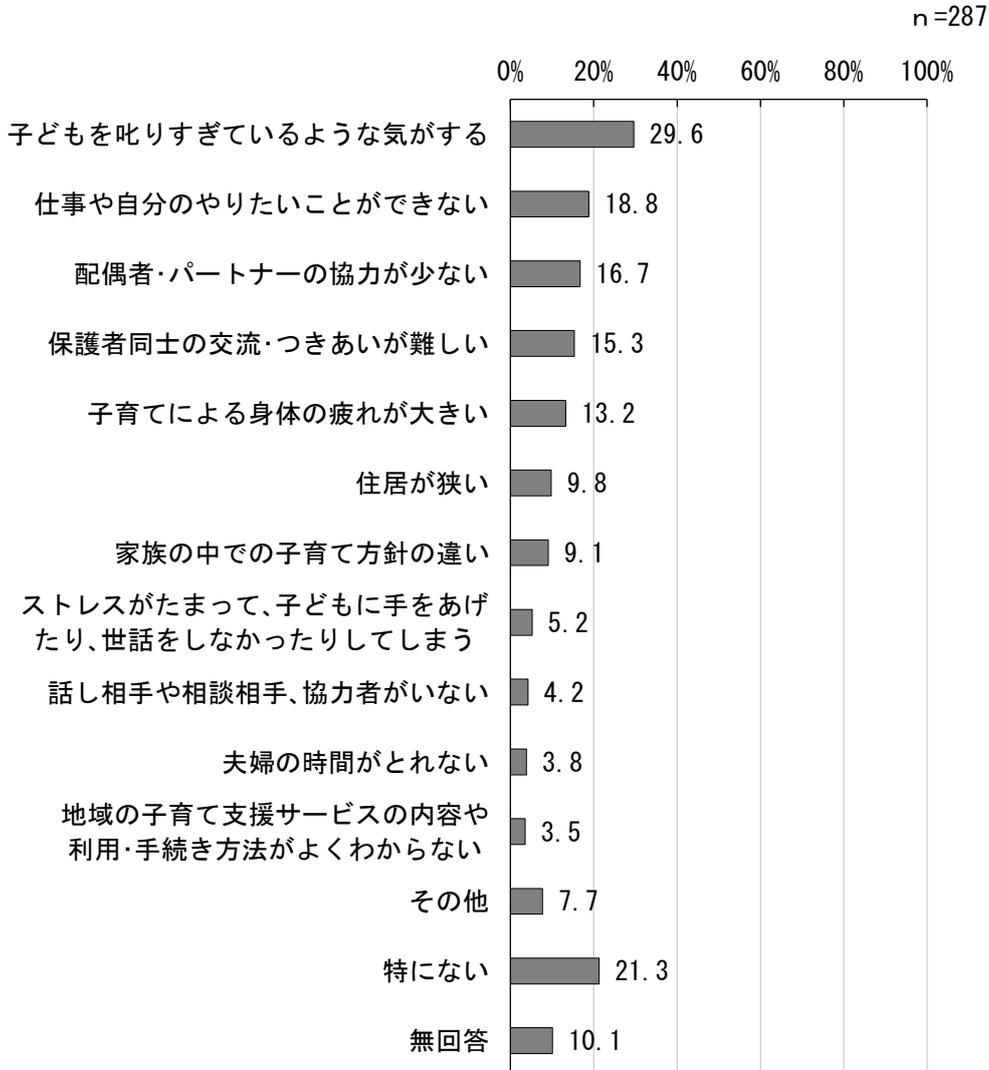
○学校での生活状況。

○障がいがあるので子どもの将来の生活について不安

○不登校の為、1人で過ごすことが多い

【保護者のこと】

子育てにおいて、保護者に関する悩みは、「子どもを叱りすぎているような気がする」が 29.6%と最も高く、次いで「仕事や自分のやりたいことができない」が 18.8%、「配偶者・パートナーの協力が少ない」が 16.7%となっています。



【その他】

- お金のこと／時間が足りない
- このままこの地域に住んでいていいのか
- ひとり親で頼れる人も居なく大変だった。今小学生になってからはだいぶいいが 3 歳くらいまでは鬱になりかけていた。
- もう少し夫婦共に休み、子供にかかわる時間が欲しい、休日や賃金の向上等
- 悪いことを理解させれない親に困ってます。
- 休む時間がない
- 子どもが成長して大人になってからの久慈市がどうなっているのかが不安です。
- 子どもと一緒にいる時間を増やしたいが、経済的にフルタイムで働かざるを得ない
- 子どもに障がいがあるので周りに迷惑をかけないか不安
- 子育てによる精神的ストレス、褒めて育てるができない
- 子育てをしながらの親の介護
- 自分ひとりの時間がとれない

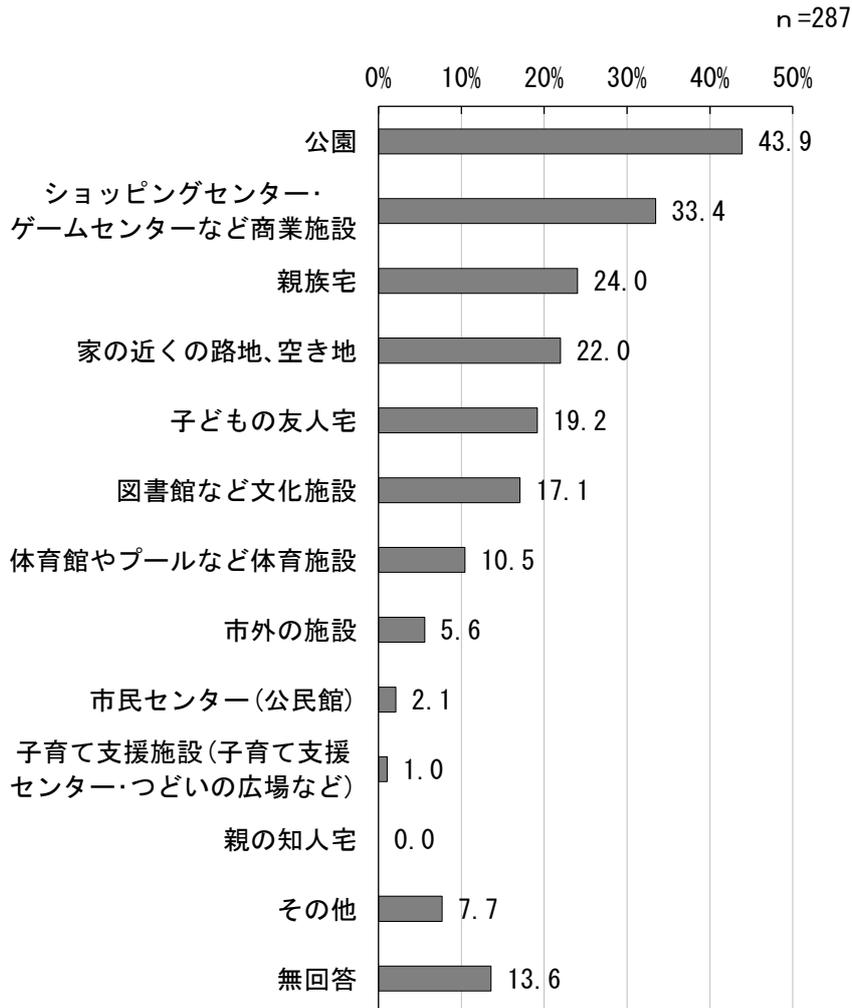
- 周りの目。親がしっかりとそばで見るのが当然的な雰囲気。
- 住居が古すぎて風呂は銭湯に通い冬場の家事は負担が大きい（水道洗濯機の凍結）
- 同居の為に、家計が別でも義両親の情報提出も必要なこと
- 保護者の体調が悪い

12 子どもの居場所

(1) 学校以外の遊び場所

問24 お子さんは休日の日中には、自宅以外で、どこで遊ぶことが多いですか。(当てはまるもの3つに○)

休日の日中、自宅以外で子どもが遊ぶ場所として多いのは、「公園」が43.9%と最も高く、次いで「ショッピングセンター・ゲームセンターなど商業施設」が33.4%、「親族宅」が24.0%となっています。



【市外の施設】

イオン／ゲームセンター／こどもの国／ジャンパランド／ショッピングモール／ボウリング場／キャンプ場／動物園／こどもの国の無料自転車練習場／映画館／スケート場
 ○デパートや買い物や食事出来る複合施設等
 ○八戸(バッティングセンター・ショッピングモールなど)
 ○八戸市のラピア、厨ランド、こどもの国、山形市の無料で利用できる遊ぶ施設

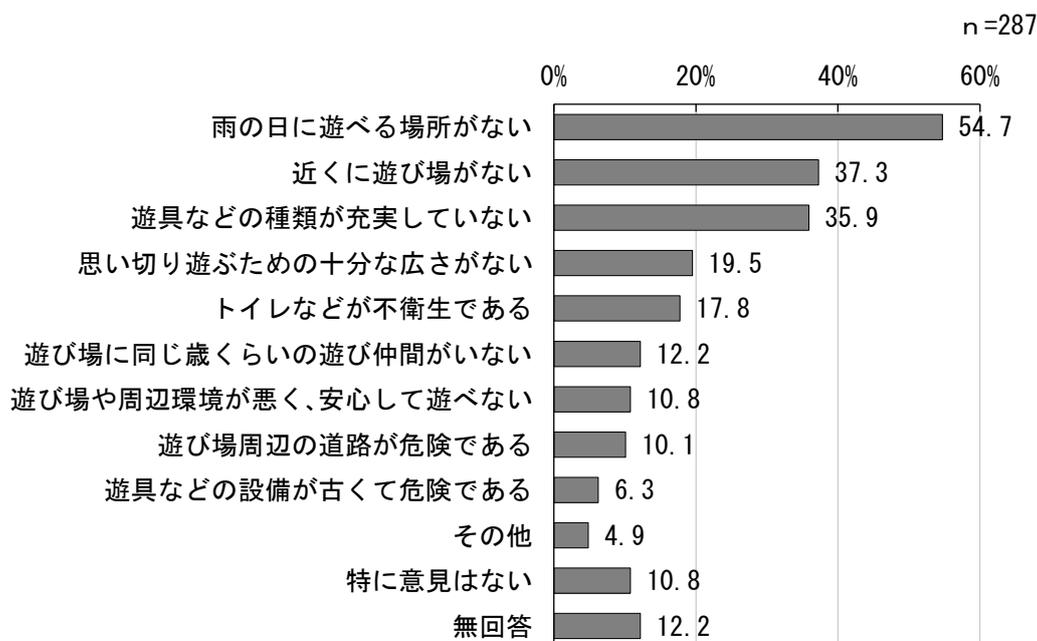
【その他】

スポ少での活動／海、川など／学校／学校の校庭／久慈小学校／児童館
 ○友達が遊びに来る事があるが、遊びには行かない。
 ○友達と学校などで遊ぶ

(2) 子どもの遊び場で困ること

問25 子どもの遊び場で困ること・困ったことは何ですか。(当てはまるものすべてに○)

子どもの遊び場で困ること・困ったことは、「雨の日に遊べる場所がない」が54.7%と最も高く、次いで「近くに遊び場がない」が37.3%、「遊具などの種類が充実していない」が35.9%となっています。



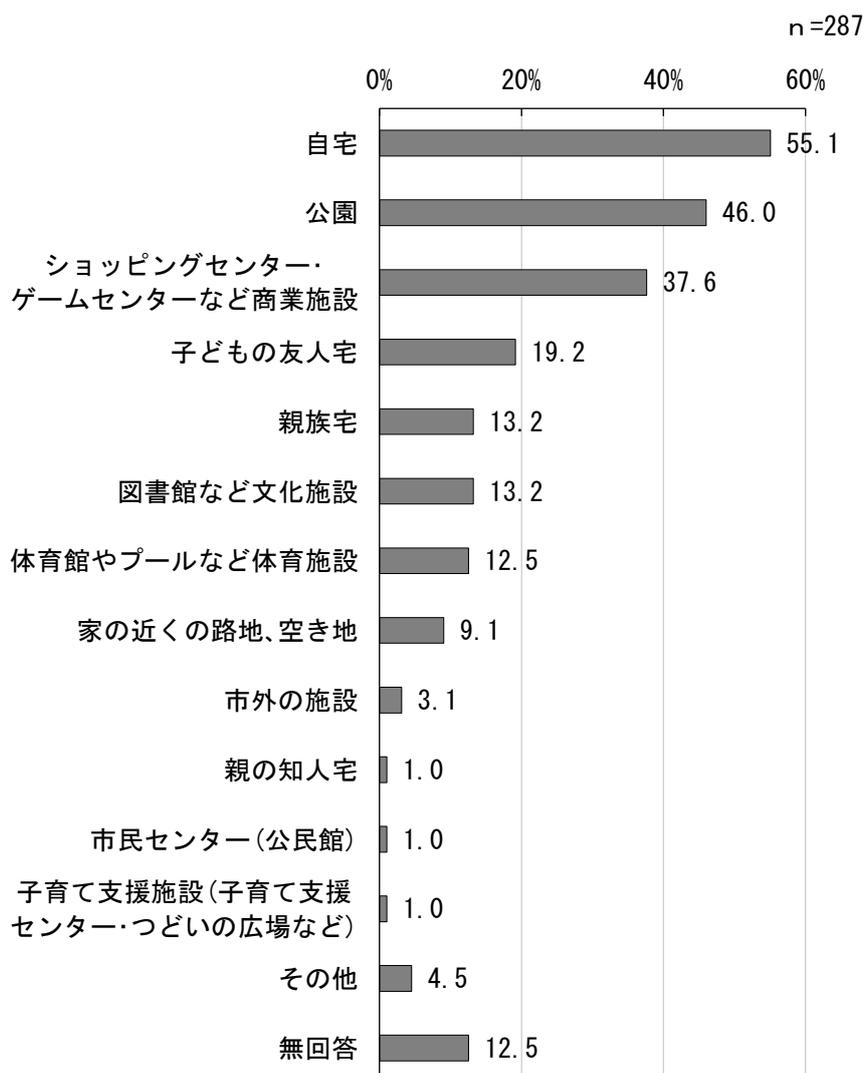
【その他】

- うちの子は知的障害があるので、インクルーシブ公園が増えれば嬉しい地
- パニックや大声を出してしまう子どものための個室スペースがほしい
- 学区内にボールやバドミントンなど隣家道路を気にせず遊べる場所がない。公園内でボール遊びをしても、「危ない」と注意する人がいて、子どもたちが公園で遊ぶ姿はほぼ無い。
- 公園で遊ぶ際、中学生に遊具を占領されている。
- 子供同士でゲームする時など、家以外で集まって遊べる場所がほしい。
- 地域のご老人方がゲートボール等で公園等を占拠している。高齢者の方々も大切ではあるが未来ある子供も大事であると考えられる。
- 長内には公園がたくさんあり、久慈小学校の近くには公園もトイレも無いので欲しいです。
- 年齢別で遊べる場所が必要。特に公園は、高学年の人たちが走り回って子供にぶつかりそうになるし子供は圧倒されて遊べない。
- 野生の動物が多く危険
- 友達と遊ぶにしても、親の車で送り迎えが必要になる場合があり、中々遊ぶ機会がない。
など

(3) お子さん自身が好きな遊び場所

問26 お子さん自身が休日の日中遊ぶ場所として、特に好きな場所はどこですか。(当てはまるもの3つに○)

子ども自身が特に好きな休日の日中に遊ぶ場所は、「自宅」が55.1%と最も高く、次いで「公園」が46.0%、「ショッピングセンター・ゲームセンターなど商業施設」が37.6%となっています。



【市外の施設】

イオン／こどもの国／御所野縄文遺跡／ゲームセンター／八戸こどもの国／八戸バッティングセンター／八戸市のくりやランド／ラピア／山形市や天童市の無料で利用できる施設

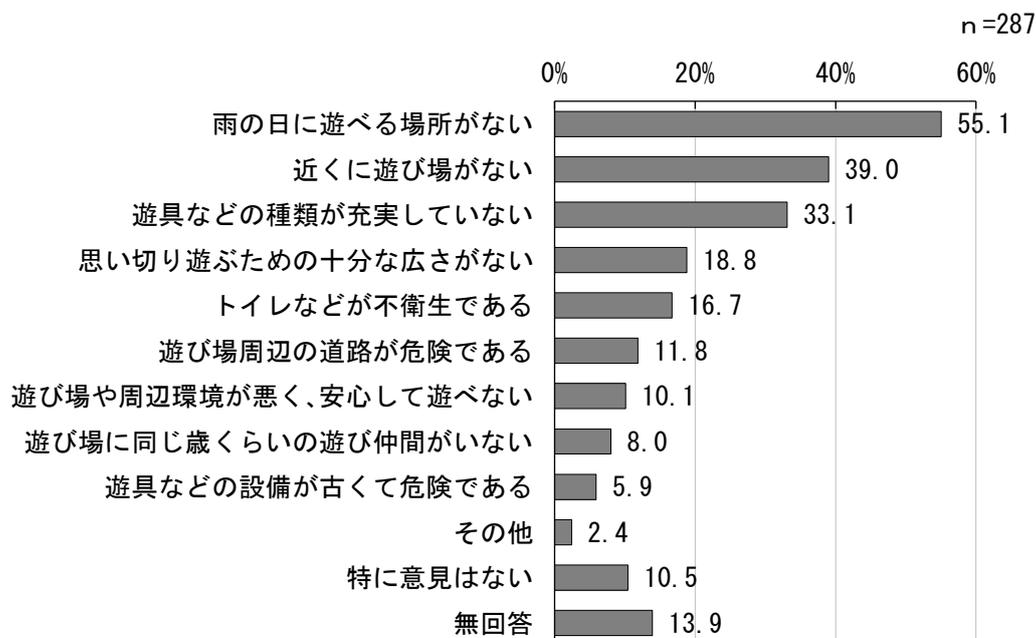
【その他】

海／川／学校／土風館／学校の校庭／久慈小学校／児童館／柔道(習い事)／道の駅
 ○そもそも遊ぶ場所の選択肢があまりありません
 ○小久慈地区には、子供の遊ぶ施設が全く無い。

(4) お子さん自身が遊び場で困ること

問27 子どもの遊び場で困ること・困ったことは何ですか。(当てはまるものすべてに○)

子ども自身が遊び場で困ること、困ったことは、「雨の日に遊べる場所がない」が55.1%と最も高く、次いで「近くに遊び場がない」が39.0%、「遊具などの種類が充実していない」が33.1%となっています。



【その他】

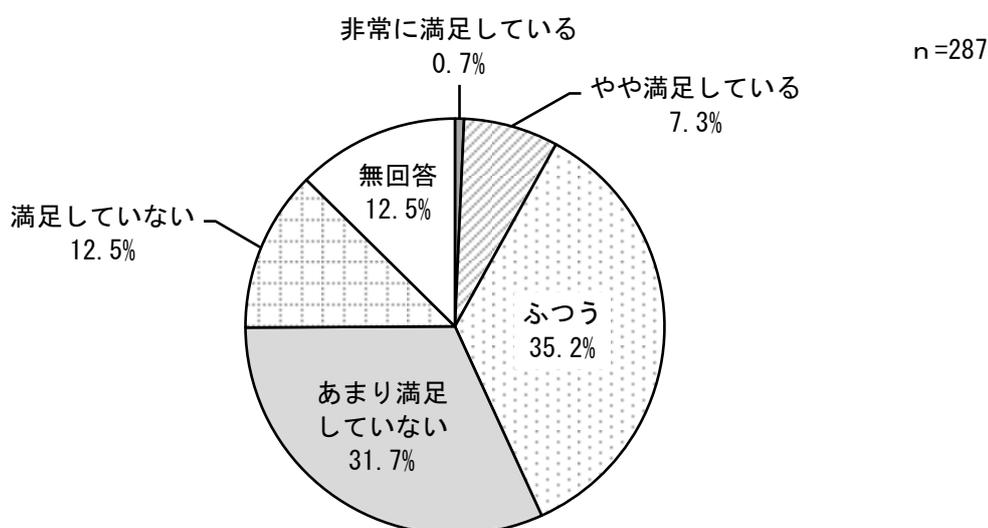
- ルールを守らず危険な遊び方をしている人がいたりするので嫌な気持ちになることがある。
- 寒い時に遊べる場所が少ない
- 公園に小さい子どもばかりで気を使い遊びにくい。
- 子供を放置の親がいる。
- 体育館利用に料金が発生する
- 年齢別の遊び場が必要。公園は、高学年の方達が走り回っていると特に危ない。小さい子供達はぶつかりそうになるし、圧倒されて遊べなくなる。

13 さいごに

(1) 子育て環境や支援の満足度

問28 お住まいの地域における、子育て環境や支援への満足度についてお答えください。
(当てはまるもの1つに○)

居住地における子育て環境や支援の満足度は、「ふつう」が35.2%と最も高く、次いで「あまり満足していない」が31.7%、「満足していない」が12.5%、「やや満足している」が7.3%、「非常に満足している」が0.7%となっており、「非常に満足している」「やや満足している」を合わせた『満足している』は8.0%、「満足していない」「あまり満足していない」を合わせた『満足していない』は44.2%となっています。



(2) 子育て環境や支援に関するご意見

問29 お住まいの地域の教育環境の充実やサポート体制など、子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

※自由意見については、別にまとめています

**「久慈市第3期子ども・子育て支援事業計画」
策定のためのアンケート調査 結果報告書**

発行年月：令和6年3月

発行：久慈市

編集：子育て世代包括支援センター 子育て支援係

住所：〒028-8030

岩手県久慈市川崎町1番1号

電話：0194-52-2169